第120回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会
プログラム



会　長：群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学
浦岡　俊夫

会　場：シェーンバッハ・サボー
〒102-0093　東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館内
TEL：03-3261-8386

会　期：2025年（令和７年）6月14日(土)・15日(日)

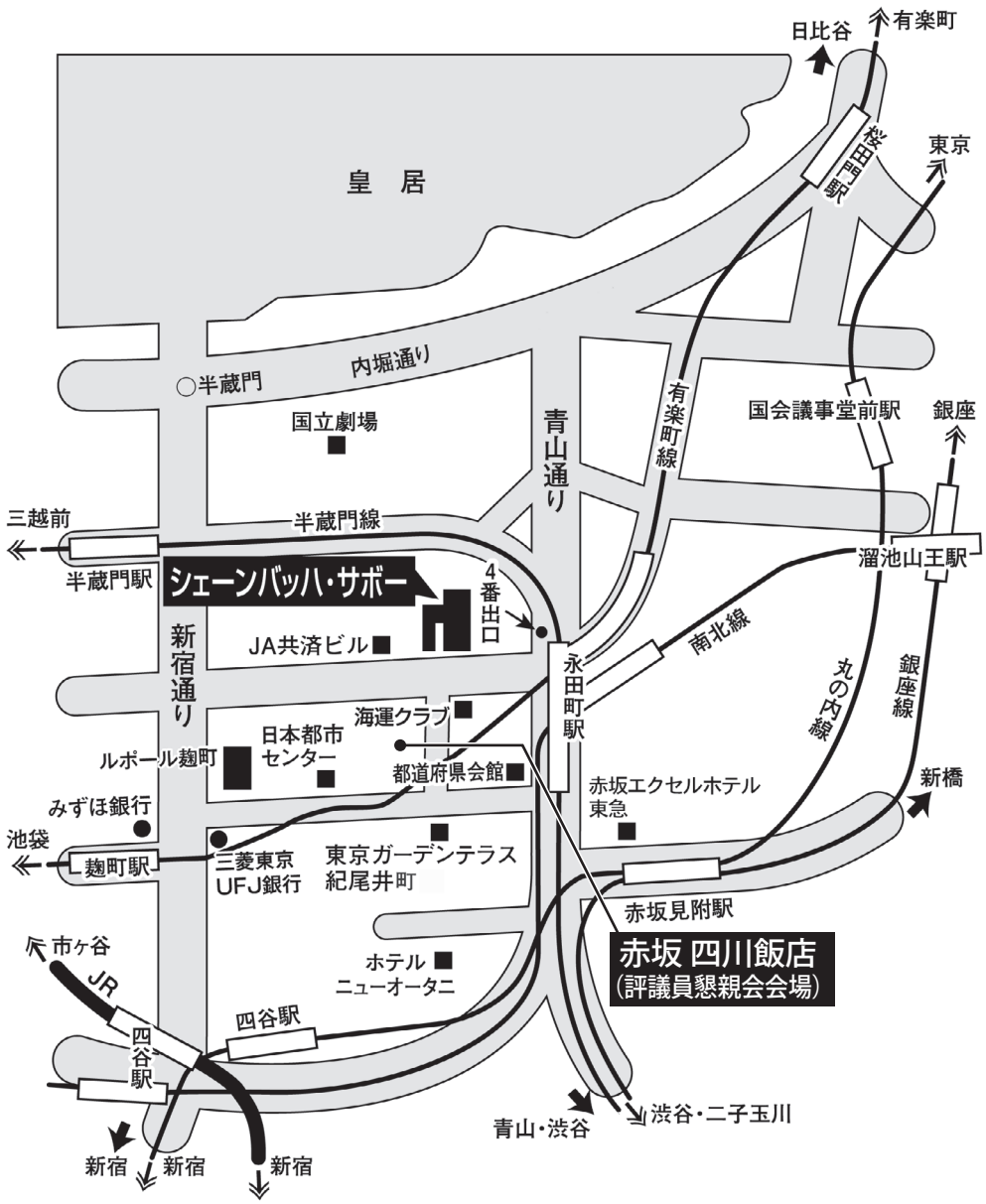
事　務　局

群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学
〒371-8511　群馬県前橋市昭和町3-39-15

第120回日本消化器内視鏡学会関東支部例会
プログラム委員（敬称略、五十音順）

会　　長	浦岡　俊夫	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学
事務局長	保坂　浩子	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学
ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞﾘｰ	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院　消化器内科
	井上　晴洋	昭和医科大学横浜市北部病院　消化器センター
	岩男　　泰	慶應義塾大学　医学部　予防医療センター
	緒方　晴彦	藤田医科大学東京　先端医療研究センター /羽田クリニック　内科学
	金井　隆典	慶應義塾大学医学部　消化器内科
	河合　　隆	東京医科大学病院　検診予防医学センター
	高橋　信一	杏林大学医学部附属杉並病院
	田尻　久雄	東京慈恵会医科大学　先進内視鏡治療研究講座
	田邉　　聡	海老名総合病院　消化器内科
	永尾　重昭	公立昭和病院　予防・健診センター
委　　員	阿部　展次	杏林大学医学部　消化器・一般外科学
	池松　弘朗	東京大学医科学研究所附属病院　消化器内科
	伊佐山浩通	順天堂大学大学院医学研究科　消化器内科学
	糸井　隆夫	東京医科大学　臨床医学系　消化器内科学分野
	今枝　博之	埼玉医科大学　消化管内科
	入澤　篤志	獨協医科大学医学部　内科学(消化器)講座
	小田　一郎	総合川崎臨港病院
	加藤　元彦	慶應義塾大学医学部　内視鏡センター
	川久保博文	慶應義塾大学医学部　一般・消化器外科
	草野　　央	北里大学医学部　消化器内科学
	栗林　志行	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学
	木暮　宏史	日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科学分野
	斎藤　　豊	国立がん研究センター中央病院　内視鏡科
	猿田　雅之	東京慈恵会医科大学　内科学講座　消化器・肝臓内科
	鈴木　秀和	東海大学医学部医学科　内科学系消化器内科学
	炭山　和毅	東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座
	竹内　洋司	群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部
	中井　陽介	東京女子医科大学　消化器内科
	永原　章仁	順天堂大学医学部　消化器内科
	久松　理一	杏林大学医学部　消化器内科学
	藤城　光弘	東京大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座　消化器内科学分野
	藤本　　愛	東邦大学医療センター大森病院　消化器内科
	穂苅　量太	防衛医科大学校　消化器内科
	布袋屋　修	虎の門病院　消化器内科
	松田　尚久	東邦大学医療センター大森病院　消化器内科
	矢野　智則	自治医科大学　内科学講座　消化器内科学部門
	矢野　友規	国立がん研究センター東病院　消化管内視鏡科
	山本　博徳	自治医科大学　内科学講座
	良沢　昭銘	埼玉医科大学国際医療センター　消化器内科

交通案内図



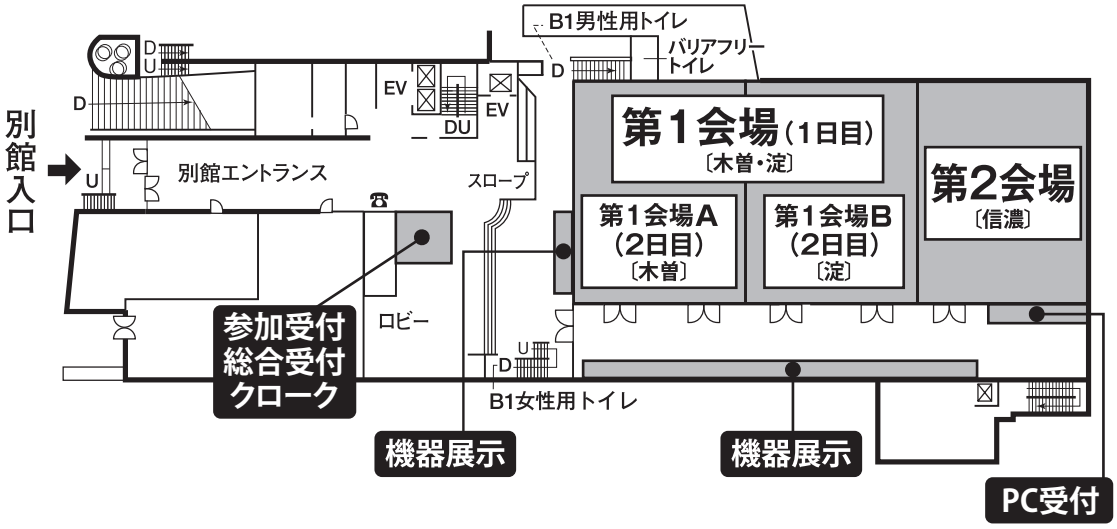
■交通のご案内

- 東京メトロ　麹町駅〈有楽町線〉半蔵門方面出口より徒歩約４分
- 東京メトロ　永田町駅〈有楽町線〉〈半蔵門線〉４番・５番出口より徒歩約４分
- 東京メトロ　永田町駅〈南北線〉９番出口より徒歩約３分
- 東京メトロ　赤坂見附駅〈銀座線〉〈丸の内線〉より徒歩約８分
- Ｊ　　Ｒ　四ッ谷駅 麹町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス　都市センター前（新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅）

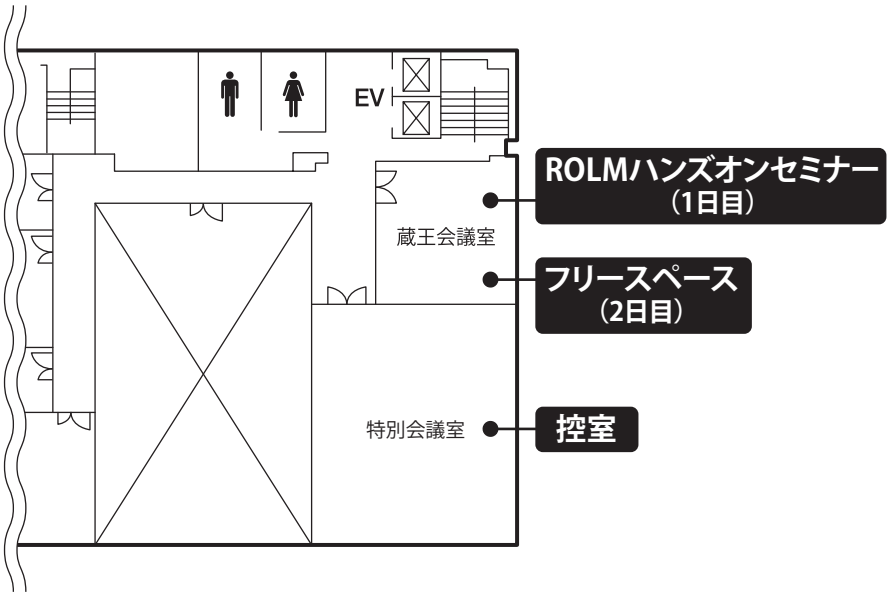
会場案内図

シェーンバッハ・サボー

■ 1階

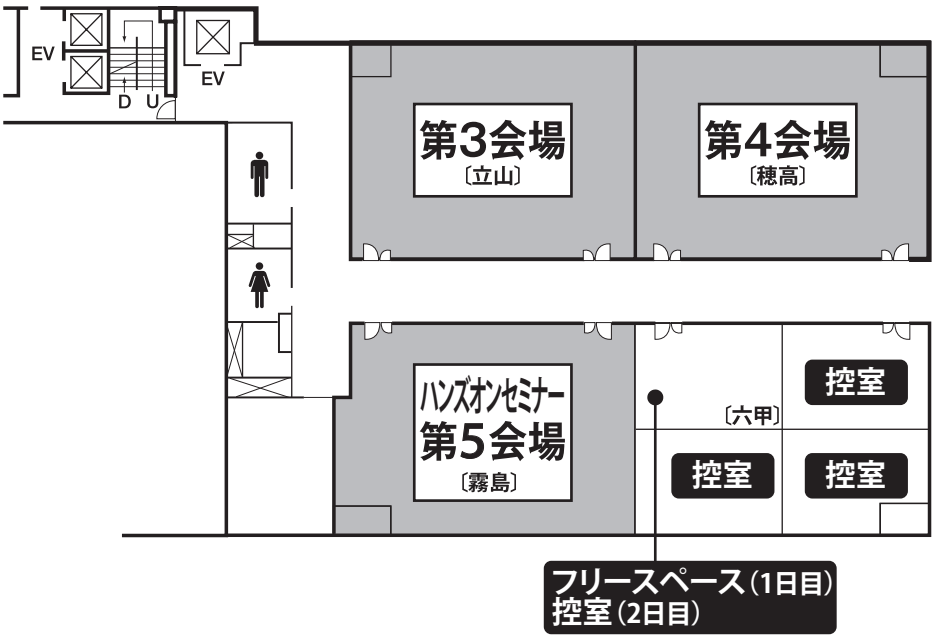


■ 2階



会場案内図

■3階



※1日目のフリースペースは、どなたでもご利用可能です。

参加者の皆様へ

第120回日本消化器内視鏡学会関東支部例会は会場での現地開催となります。
ライブ配信およびオンデマンド配信は行いませんのでご注意ください。
詳細は日本消化器内視鏡学会関東支部のホームページをご確認ください。

Ⅰ　参加登録

1．参加費

区分	会員/準会員 （非課税）	非会員（課税）
医師・一般・後期研修医	5,000円	5,500円（消費税500円含む）
内視鏡技師・メディカルスタッフ	2,000円	2,200円（消費税200円含む）
初期研修医	1,000円	1,100円（消費税100円含む）

2．参加費お支払い後、ネームカードをお渡ししますので、所属・氏名をご記入の上、
会場では常時ご着用いただきますようお願いいたします。

3．クレジットカードは使用できません。

4．演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。

5．参加登録に関するお問い合わせは、第120回例会運営事務局までご連絡ください。
Tel：03-6801-8084　E-mail：120kanto-jges@planningwill.co.jp

Ⅱ　出席単位登録について

1．日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。
ネームカード（参加証）の15桁の出席番号をご登録ください。専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。
URL　https://www.jges.net/

2．取得できる単位数
出席・5単位　／　筆頭演者・3単位　／　共同演者・2単位
※オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要になります。

Ⅲ　機器展示

シェーンバッハ・サボーの1階にて開催しております。

Ⅳ　エキスパートセミナー・ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

Ⅴ　症例検討セッション

6月15日（日）第2会場にて実施いたします。

9:00 ～ 10:10 「十二指腸・小腸」

10:10 ～ 11:20 「食道・胃」

13:20 ～ 14:30 「胆膵」

14:30 ～ 15:40 「大腸」

Ⅵ　フリースペースについて

どなたでも休憩・待機場所としてご利用が可能です。

中高生の待機場所としてもご利用いただけますが、主催側ではトラブルの責任を負いかねますので、ご了承の上ご利用ください。

演者・座長の皆様へ

Ⅰ　発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。

以下の要領に従ってご準備ください。

1）一般演題の発表時間は5分、討論時間は3分です。専修医セッション、研修医セッションの発表時間は5分、討論時間は2分です。主題の発表時間は、演者へ個別に連絡いたします。必ず時間厳守でお願いいたします。

2）発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。

- データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
- 動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。

3）発表データは発表の１時間前(早朝の場合は30分前)までに、発表データ受付で動作確認の上、提出してください。

4）会場で使用するPCは以下の仕様となっております。

① OS：Windows 10

※Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。

② アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2021

※スライド作成時の注意

スライドの画面サイズは16：9となります。

フォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。

・日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

・英　語：Century、Century Gothic

5）PC本体でご発表の際、出力はHDMIにて行います。特殊なアダプターをご使用の際は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。

6）演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。

7）司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守でお願いいたします。

8）発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。（適切な用語を用いることは発表者の責務です）

Ⅱ　利益相反（COI）状態開示のお願い

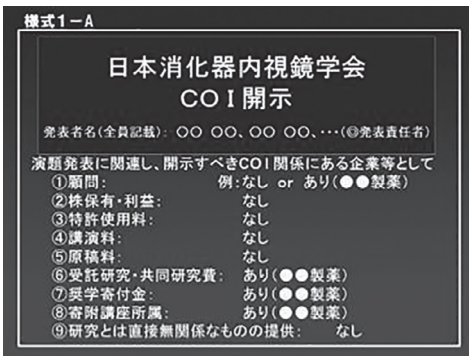
日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反（conflict of interest：COI）状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去3年間におけるCOI状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ（http://www.jges-k.umin.jp/coi.html）で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

・申告すべきCOI状態が「無」の場合



・申告すべきCOI状態が「有」の場合



「有」の発表者と講演セミナーの講師は申告書もご提出ください。

＊申告書提出先

（1）事前にご提出いただく場合は、6月6日（金）までに、第120回例会運営事務局まで、FAXまたはメールにてご提出ください。

株式会社プランニングウィル

Fax: 03-6801-8094　　E-mail: 120kanto-jges@planningwill.co.jp

（E-mail提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、E-mailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。）

（2）例会当日にご提出いただく場合は、発表データ受付にご提出ください。

Ⅲ　表彰式

6月14日（土）16：45 〜　第1会場（シェーンバッハ・サボー　1階「木曽・淀」）において研修医・専修医セッション表彰式を行います。

研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた6演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として5万円を贈呈いたします。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）

第 1 日　　令和 7 年 6 月 14 日（土）

第 1 会場　1F【木曽・淀】

開会の辞

9:00 ～ 10:30
主題1
「さらなる安全確実な ESD を目指して」
司会：阿部　展次
　　三澤　将史
コメンテーター：藤城　光弘
-s69-

10:30 ～ 12:00
主題3
「ビデオセッション：消化管ナイスリカバリーショット」
司会：炭山　和毅
　　田邊　万葉
-s77-

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー1
「ピュアスタットの可能性を探る」
司会：浦岡　俊夫
演者：小田島慎也
　　藤城　光弘
共催：株式会社 スリー・ディー・マトリックス

13:20 ～ 14:50
主題5
「ビデオセッション：デバイスの正しい使い方　コツ」
司会：矢野　友規
　　殿塚　亮祐
コメンテーター：郷田　憲一
　　伊藤　　謙
-s81-

15:00 ～ 15:50
特別企画
「さあ、論文を書こう！
～現場の気づき・経験を価値ある記録に～」

16:00 ～ 16:40
特別講演
「大腸内視鏡診断と治療
－Global standard を目指して－」
-s65-

16:45 ～ 16:55

17:00 ～ 17:50
評議員会

18:00 ～ 19:30
評議員懇親会
四川飯店

第 2 会場　1F【信濃】

9:00 ～ 10:30
主題2
「術後内視鏡の問題点と解決策」
司会：良沢　昭銘
　　阿部清一郎
-s73-

10:30 ～ 12:00
主題4
「IBD 診療における内視鏡の役割・意義」
司会：猿田　雅之
　　成松　和幸
コメンテーター：久松　理一
-s79-

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー2
「患者背景から導く UC 治療 処方の最適解」
司会：金井　隆典
演者：杉本　　健
共催：アッヴィ合同会社

13:20 ～ 14:50
主題6
「知っておきたい緊急内視鏡の要点」
司会：矢野　智則
　　岩崎　栄典
-s85-

司会：糸井　隆夫
演者：布袋屋　修
　　竹内　洋司
-s67-

司会：浦岡　俊夫
演者：斎藤　　豊
-s65-

研修医・専修医セッション表彰式

第 3 会場　3F【立山】

9:00 ～ 9:21 **専修医セッション**
食道・胃
渋澤　恭子・羽田　　裕　-s115-

9:21 ～ 9:49 **専修医セッション**
胃
稲場　　淳・西川　雄祐　-s115-

9:49 ～ 10:24 **専修医セッション**
十二指腸・小腸
中村　佳子・河合　優祐　-s116-

10:24 ～ 10:52 **専修医セッション**
大腸①
加賀谷結華・南出　竜典　-s118-

10:52 ～ 11:20 **専修医セッション**
大腸②
矢野慎太郎・福田　　舞　-s119-

司会：田尻　久雄
演者：多田　智裕
　　吉永　繁高
共催：株式会社AIメディカルサービス

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー3
「上部内視鏡 AI アップデート
～gastroAI™ model-G2～
①gastroAI™ model-G2 ～リアルタイムダブルチェックを目指して～
②gastroAI™の臨床使用経験
～model-G から G2 へ～」

13:20 ～ 14:10
女性内視鏡医キャリアサポート委員会企画
「明日から役立つ！
上部・下部消化管内視鏡の要点セミナー」

司会：田邊　万葉
演者：角嶋　直美
　　港　　洋平
　　田邊　万葉

第 4 会場　3F【穂高】

9:00 ～ 9:35 **専修医セッション**
胆道
金井　祥子・牧　　匠　-s120-

9:35 ～ 9:56 **専修医セッション**
膵臓
大塚　奈央・鈴木　辰典　-s121-

9:56 ～ 10:10 **研修医セッション**
肝臓・膵臓
西井　　慎・浅野　響子　-s122-

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー4
「潰瘍性大腸炎の未来を切り拓く
-新たな Standard Of Care の可能性」
司会：穂苅　量太
演者：猿田　雅之
共催：ヤンセンファーマ株式会社

13:20 ～ 13:41 **研修医セッション**
胃①
深川　一史・吉峰　尚幸　-s122-

13:41 ～ 14:02 **研修医セッション**
胃②
大木亜津子・鈴木　晴久　-s123-

14:02 ～ 14:30 **研修医セッション**
十二指腸・小腸
土橋　　昭・山本　紘輝　-s124-

14:30 ～ 14:51 **研修医セッション**
大腸
荻原　良太・汐見大二郎　-s125-

第 5 会場　3F【霧島】

【蔵王会議室】
9:30 ～ 12:00
ROLMハンズオンセミナー
主催：エム・シー・メディカル株式会社

10:00 ～ 12:00
ハンズオンセミナー
「胃 ESD」
総合司会：小田　一郎
インストラクター：
　　横井　千寿
　　角嶋　直美
　　滝沢　耕平
　　水口　康彦
協力：オリンパスマーケティング株式会社
ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

13:00 ～ 15:30
ハンズオンセミナー
「ERCP」
総合司会：水出　雅文
インストラクター：
　　山宮　　知
　　奥脇　興介
　　高野　祐一
　　藤田　　曜
協力：オリンパスマーケティング株式会社

【蔵王会議室】
13:30 ～ 16:00
ROLMハンズオンセミナー
主催：エム・シー・メディカル株式会社

第 2 日　　令和 7 年 6 月 15 日（日）

第 1 会場A　1F【木曽】

9:00 ～ 10:30
主題7
「是非教えたいこのひと工夫・苦痛のない内視鏡」
司会：今枝　博之
　　坂本　　琢
-s89-

10:30 ～ 12:00
主題9
「内視鏡検診の現状および問題点」
司会：松田　尚久
　　関口　正宇
コメンテーター：
　　萩原　廣明
-s95-

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー5
「炎症性腸疾患における内視鏡の役割」
司会：浦岡　俊夫
演者：久松　理一
共催：日本化薬株式会社

13:20 ～ 16:20
JGES-Kanto Cup
司会：木暮　宏史
　　加藤　元彦
　　田中　寛人
評価者：田邉　　聡
　　伊佐山浩通
　　鈴木　秀和
-s111-

16:20 ～ 16:40　閉会の辞

第 1 会場B　1F【淀】

9:00 ～ 10:30
主題8
「消化管非上皮性腫瘍の診断・治療(EUS 含む)」
司会：川久保博文
　　辻　　陽介
-s93-

10:30 ～ 12:00
主題10
「ビデオセッション：胆膵内視鏡手技のTIPS とトラブルシューティング」
司会：中井　陽介
　　肱岡　　範
-s99-

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー6
「ADR 向上のコツ
－EVIS X1 の使用経験を交えて－」
司会：田中　信治
演者：豊島　　治
共催：オリンパスマーケティング株式会社

13:20 ～ 14:50
主題11
「ビデオセッション underwater の世界
－挿入から治療まで－」
司会：竹内　洋司
　　大野亜希子
-s103-

14:50 ～ 16:20
主題12
「みんなに知ってほしい、典型的だけど比較的珍しい症例」
司会：松原　三郎
　　草野　　央
コメンテーター：
　　永原　章仁
-s107-

第 2 会場　1F【信濃】

9:00 ～ 10:10
症例検討セッション
「十二指腸・小腸」
司会：穂苅　量太
　　滝沢　耕平

10:10 ～ 11:20
症例検討セッション
「食道・胃」
司会：栗林　志行
　　沖元謙一郎

司会：緒方　晴彦
演者：髙林　　馨
共催：持田製薬株式会社

11:30 ～ 12:00
エキスパートセミナー1
「炎症性腸疾患の内視鏡的炎症評価と臨床からみたミリキズマブへの期待
～抗IL23p19 抗体製剤という新たな選択肢～」

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー7
「H.pylori 陰性時代の IEE を使った内視鏡診断テクニック～ LCI の有効活用術～」
司会：保坂　浩子
演者：小野　尚子
共催：富士フイルムメディカル株式会社

13:20 ～ 14:30
症例検討セッション
「胆膵」
司会：入澤　篤志
　　善如寺　暖

14:30 ～ 15:40
症例検討セッション
「大腸」
司会：池松　弘朗
　　髙林　　馨

第 3 会場　3F【立山】

9:00 ～ 9:32　**一般演題**
食道①
福士　剛蔵・佐藤　博彦
-s125-

9:32 ～ 10:04　**一般演題**
食道②
溝口　明範・落合　頼業
-s126-

10:04 ～ 10:44　**一般演題**
十二指腸
五十嵐宗喜・漆谷　幸祐
-s127-

10:44 ～ 11:16　**一般演題**
十二指腸・小腸
平田　　大・石井　　侃　-s128-

司会：日比　紀文
演者：三上　洋平
共催：ヤンセンファーマ株式会社

11:30 ～ 12:00
エキスパートセミナー2
「病態に基づく潰瘍性大腸炎の治療戦略について：炎症から腫瘍まで」

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー8
「ここまで来た！胆膵内視鏡診療の最前線」
司会：良沢　昭銘
演者：善如寺　暖
　　児玉　裕三
共催：ガデリウス・メディカル株式会社

13:20 ～ 13:52　**一般演題**
大腸①
市島　諒二・竜野　稜子
-s129-

13:52 ～ 14:32　**一般演題**
大腸②
中谷　真也・水口　康彦
-s130-

第 4 会場　3F【穂高】

9:00 ～ 9:24　**一般演題**
胃①
森　　英毅・香川　泰之 -s132-

9:24 ～ 9:56　**一般演題**
胃②
岡本　陽祐・村田　祥磨
-s132-

9:56 ～ 10:36　**一般演題**
胆膵・その他
福間　泰斗・北原　麻衣
-s133-

司会：河合　　隆
演者：横井　千寿
共催：ミヤリサン製薬株式会社

11:30 ～ 12:00
エキスパートセミナー3
「これから内視鏡を学ぶ初学者の方へ
『内視鏡のイロハ』」

12:10 ～ 13:10
ランチョンセミナー9
「①GERD に対する内視鏡治療の進歩と最前線
②GERD の薬物療法について」
司会：井上　晴洋
演者：田邊　万葉
　　栗林　志行
共催：武田薬品工業株式会社

第 5 会場　3F【霧島】

9:00 ～ 11:00
ハンズオンセミナー
「大腸 EMR」
総合司会：藤本　　愛
インストラクター：
　　布袋屋　修
　　竹内　洋司
　　加藤　元彦
　　田邊　万葉
スペシャルアドバイザー：
　　浦岡　俊夫
　　松田　尚久
内視鏡検査技師：
　　佐々木　基
　　椿　　智宏
　　森尾　幸子
　　石原奈津子

協力：株式会社アムコ
エム・シー・メディカル株式会社
オリンパスマーケティング株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
ボストン・サイエンティフィック
ジャパン株式会社

13:40 ～ 15:40
小中高生向け内視鏡イベント
「さあ、内視鏡に触ってみよう！
～何が見えるかな？～」
司会：秋山　純一
　　保坂　浩子
インストラクター：
　　髙山　敬子
　　山宮　　知
　　大久保里奈
　　柴田　寛至

協力：
アンブ株式会社
株式会社　高研

特別講演　　6月14日（土）　　第1会場　16:00 ～ 16:40

司会　群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学

浦岡　俊夫

大腸内視鏡診断と治療
－Global standardを目指して－

国立がん研究センター中央病院　内視鏡科

斎藤　　豊

特別企画　　6月14日（土）　　第1会場　15:00 ～ 15:50

「さあ、論文を書こう！
～現場の気づき・経験を価値ある記録に～」

司会　東京医科大学　臨床医学系　消化器内科学分野

糸井　隆夫

Progress of Digestive Endoscopy へ投稿のすすめ

虎の門病院　消化器内科

布袋屋　修

査読者，編集者の経験に基づく論文の書き方，査読の仕方

群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部

竹内　洋司

主題1　　6月14日（土）　　第1会場　9:00 ～ 10:30

「さらなる安全確実なESDを目指して」

司会　杏林大学医学部　消化器・一般外科学　　阿部　展次
昭和医科大学横浜市北部病院　消化器センター　　三澤　将史
コメンテーター　東京大学大学院医学系研究科　器官病態内科学講座　消化器内科学分野　藤城　光弘

主題1-01　洗浄機能付き鉗子栓(BioShield irrigator)を用いた持続灌流によるunderwater ESD

東京医科大学病院　消化器内科　○村松孝洋，福澤誠克，水町　碧，島井智士，糸井隆夫

主題1-02　ESDで一括切除が困難な症例に対する新しい治療法：クリップラインを用いたMonorail method

東邦大学医療センター　大森病院　○小野真史，西川雄祐，原　健三，鈴木啓太，松田尚久

主題1-03　胃ESD後出血予防としてのROLM（Reopenable-clip over the line method）：当院における有効性と安全性の検討

藤沢市民病院[1)]　○伊藤基哉[1)]，福地剛英[1)]，御厨優一郎[1)]，
横浜市立大学　消化器内科学教室[2)]　岩瀬　滋[1)]，前田　愼[2)]

主題1-04　胃ESD後出血予防を目的とした粘膜欠損部に対する吸収性局所止血剤塗布の有用性の検討

群馬県済生会前橋病院　消化器内科[1)]　○中野佑哉[1)]，中野彩智[1)]，迫　陽一[1)]，
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　蜂巣陽子[1)]，浦岡俊夫[2)]

主題1-05　内視鏡室における全身麻酔下ESDの安全性の検討

横浜市立大学附属市民総合医療センター　内視鏡部[1)]　○諸橋啓太[1)]，平澤欣吾[1)]，金村知輝[1)]，
横浜市立大学附属市民総合医療センター　麻酔科[2)]　宮崎　敦[2)]，前田　愼[3)]
横浜市立大学 消化器内科学教室[3)]

主題1-06　大腸Underwater ESDにおける術中穿孔が及ぼす影響

慶應義塾大学病院　消化器内科[1)]　○村田祥磨[1)]，増永哲平[3)]，飽本哲兵[3)]，
慶應義塾大学病院　内視鏡センター[2)]　金井隆典[1)]，加藤元彦[2)]
慶應義塾大学病院　腫瘍センター　低侵襲療法研究開発部門[3)]

主題1-07　Underwater/Water Pressure Methodを活用したUC罹患粘膜に対するESDの有効性/安全性の検討

昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　○汐見大二郎，田邊万葉，岸　優美，
浦上尚之，井上晴洋

主題 1-08　大腸内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) におけるテックナイフの有用性と安全性の検討

NTT 東日本関東病院　消化管内科　○飯田敏史，加納由貴，山崎　寛，港　洋平，
大圃　研

主題 1-09　当院の早期大腸癌に対する診断的 ESD の治療成績の検討

国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　○豊嶋直也，水口康彦，高丸博之，山田真善，
斎藤　豊

主題 1-10　大腸 ESD における MANTIS クリップの有用性

東京大学医学部附属病院　消化器内科[1)]　○淺野宏樹[1)]，久田浩之[1)]，辻　陽介[1,2)]，
東京大学医学部附属病院　次世代内視鏡開発講座[2)]　藤城光弘[1)]

主題 1-11　当院で開発した大腸 ESD における AI ナビゲーションシステムの性能評価試験について

昭和医科大学横浜市北部病院　消化器センター　○櫻井達也，工藤進英，三澤将史，林　武雅，
馬場俊之

主題2　　6月14日（土）　　第2会場　9:00 ～ 10:30

「術後内視鏡の問題点と解決策」

司会　埼玉医科大学国際医療センター　消化器内科　　良沢　昭銘
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　　阿部清一郎

主題 2-01　残存食道癌に対する内視鏡治療の短期成績に関する検討
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科　○魚住健志，阿部清一郎，水口康彦，
野中　哲，斎藤　豊

主題 2-02　当院で ESD を施行した残胃癌の症例から考える胃術後の上部消化管内視鏡検査・治療
横浜市立大学附属市民総合医療センター　内視鏡部[1)]　○野崎公雄[1)]，平澤欣吾[1)]，前田　愼[2)]
横浜市立大学　消化器内科学教室[2)]

主題 2-03　大腸外科術後吻合部上の病変に対する water pressure method を用いた ESD の治療成績
慶應義塾大学医学部　腫瘍センター　低侵襲療法研究開発部門[1)]　○飽本哲兵[1)]，高取祐作[1)]，中山敦史[1)]，
慶應義塾大学医学部　内視鏡センター[2)]　加藤元彦[2)]，矢作直久[1)]

主題 2-04　大腸術後難治性良性狭窄に対する内視鏡的瘢痕切開術の経験
大森赤十字病院[1)]　○海老澤佑[1)]，林　映道[1)]，有本　純[1)]，
平塚市民病院[2)]　立川　準[2)]，千葉秀幸[1)]

主題 2-05　術後再建腸管症例における Short-SBE を用いた ERCP 関連手技の有用性
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科　○小森健吾，谷坂優樹，良沢昭銘，水出雅文，
藤田　曜

主題 2-06　当院での術後再建腸管例における総胆管結石に対する治療成績
北里大学　医学部　消化器内科学　○花岡太郎，奥脇興介，渡辺真郁，安達　快，
草野　央

主題 2-07　幽門側胃切除空腸嚢形成ダブルトラクト (ρ -double tract) 再建後の胆管腫瘍に対し胆道鏡直視下狙撃生検で胆管癌と診断した一例
東名厚木病院　○三谷啓介，玉置道生，川井喜美子，
新井圭一，岡本寛治

主題 2-08　胃全摘後の良悪性胆道閉塞に対する超音波内視鏡下肝空腸吻合術
日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野　○福本由香里，國吉宣行，齋藤　圭，
木暮宏史

主題 2-09　術後再建腸管例における膵腫瘤に対する EUS-FNA の検討

帝京大学医学部附属溝口病院　消化器内科　○勝倉暢洋，土井晋平，足立貴子，渡邊彩子，辻川尊之

主題 2-10　術後再建腸管における膵体部癌の術前診断に直視コンベックス型 EUS が有用であった一例

千葉大学医学部附属病院　消化器内科[1)]　○大金良槻[1)]，菅　元泰[1)]，大山　広[1)]，
千葉大学医学部附属病院　肝胆膵外科[2)]　大塚将之[2)]，加藤　順[1)]

主題3　　6月14日（土）　　第1会場　10:30 ～ 12:00

「ビデオセッション：消化管ナイスリカバリーショット」

司会　東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座　　炭山　和毅
昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　　田邊　万葉

主題 3-01　高齢食道アカラシア患者の食道破裂・胸腔内穿破に対して、経口内視鏡による縫合閉鎖により治癒が得られた一例

昭和医科大学　江東豊洲病院　消化器センター　○田中一平，井上晴洋

主題 3-02　縦隔炎を合併したバルーン拡張後穿孔例に対し、PGA シートと SutuArt を用い保存的治療で手術を回避できた一例

亀田総合病院　○井坂佑莉，船登智將，西脇拓郎，仲地健一郎，中路　聡

主題 3-03　咽喉頭全摘後の吻合部狭窄を有する表在型食道癌に対して CAST hood と gel immersion を用いた underwater ESD で切除に成功した 1 例

東京医科大学病院　消化器内科　○村松孝洋，福澤誠克，水町　碧，島井智士，糸井隆夫

主題 3-04　ESDIP 後に稀な偶発症を経験した一例

慶應義塾大学　医学部　消化器内科[1)]　○菅原美咲[1)]，宮崎蔵人[2)]，岩崎栄典[1)]，
慶應義塾大学　医学部　内視鏡センター[2)]　矢作直久[3)]，加藤元彦[2)]
慶應義塾大学医学部　腫瘍センター　低侵襲療法研究開発部門[3)]

主題 3-05　横行結腸吻合部に発生し EMR で部分切除された早期がんの 1 例

国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　○豊嶋直也，楠原光謹，水口康彦，高丸博之，斎藤　豊

主題 3-06　筋層牽引を伴う大腸腫瘍に対する ESD

東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座　○多田尚矢，玉井尚人，伊藤　守，小林雅邦，炭山和毅

主題 3-07　内視鏡的閉鎖により緊急手術を回避できた大腸 ESD 後遅発性穿孔の 6 例

NTT 東日本関東病院　消化管内科　○竹内菜緒，港　洋平，木村友哉，古田孝一，大圃　研

主題4　　6月14日（土）　　第2会場　10:30 ～ 12:00

「IBD 診療における内視鏡診断・モニタリング・治療」

司会　東京慈恵会医科大学　内科学講座　消化器・肝臓内科　猿田　雅之
防衛医科大学校　光学医療診療部　成松　和幸
コメンテーター　杏林大学医学部　消化器内科学　久松　理一

主題 4-01　潰瘍性大腸炎における MES 0 と MES 1 の炎症範囲別の寛解維持率に関する比較

獨協医科大学　医学部　内科学(消化器)講座[1)]　○金澤美真理[1)]，富永圭一[1)]，菅谷武史[1)]，
獨協医科大学　日光医療センター　消化器内科[2)]　佐藤　愛[2)]，入澤篤志[1)]

主題 4-02　潰瘍性大腸炎における Advanced therapy 導入後の炎症セグメント数評価の意義

北里大学北里研究所病院　炎症性腸疾患先進治療センター[1)]　○阿曽沼邦央[1)]，松原　大[3)]，佐上晋太郎[1)]，
北里大学北里研究所病院　消化器内科[2)]　中野　雅[1,2)]，小林　拓[1)]
昭和医科大学藤が丘病院　消化器内科[3)]

主題 4-03　潰瘍性大腸炎における Vedolizumab 長期継続可能症例とは？～内視鏡、病理組織学的所見との関連性～

北里大学　医学部　消化器内科学　○伊藤隆士，横山　薫，草野　央

主題 4-04　潰瘍性大腸炎における化生性変化と関連腫瘍の内視鏡診断および治療

防衛医科大学校病院　消化器内科　○冨岡　明，千谷菜花，成松和幸，高本俊介，
穂苅量太

主題 4-05　クローン病患者におけるリサンキズマブ使用後の内視鏡所見の解析

東京慈恵会医科大学　内科学講座　消化器･肝臓内科　○山崎雄介，櫻井俊之，秋田義博，
菊地伊都香，猿田雅之

主題 4-06　無症候性のクローン病小腸狭窄に対する内視鏡拡張の有効性の検討

東京科学大学　消化器内科　○日比谷秀爾，大塚和朗，岡本隆一

主題5　　6月14日（土）　　第1会場　13:20 ～ 14:50

「ビデオセッション：デバイスの正しい使い方　コツ」

司会　国立がん研究センター東病院　消化管内視鏡科　矢野　友規
東京医科大学病院　消化器内科　殿塚　亮祐
コメンテーター　獨協医科大学病院　消化器内視鏡センター　郷田　憲一
東邦大学医療センター大橋病院　伊藤　謙

主題 5-01　当院における CRT/RT 後遺残再発食道がんに対するサルベージ内視鏡治療成績
東京医科大学　消化器内科　○内藤咲貴子，村松孝洋，福澤誠克，糸井隆夫

主題 5-02　食道 ESD における適切な ITknife nano の使用法
神奈川県立がんセンター　消化器内科[1)]　○塩月一生[1)]，滝沢耕平[1)]，石川俊太郎[1)]，
横浜市立大学附属病院　消化器内科学[2)]　前田　愼[2)]

主題 5-03　新規 All-in-one スフィンクテロトームの有用性と使用のコツ
獨協医科大学　医学部　内科学（消化器）講座　○久野木康仁，山宮　知，入澤篤志

主題 5-04　Modified double layered suturing による胃内視鏡的粘膜下層剥離術後の創部縫縮
慶應義塾大学　医学部　消化器内科[1)]　○石澤麻耶[1,3)]，増永哲平[2)]，金井隆典[1)]，
慶應義塾大学医学部　腫瘍センター　低侵襲療法研究開発部門[2)]　加藤元彦[3)]
慶應義塾大学医学部　内視鏡センター[3)]

主題 5-05　胃 ESD 後出血のリスク低減のための簡易縫縮法
埼玉県立がんセンター　内視鏡科[1)]　○依田雄介[1)]，三井智広[1,2)]，鈴木統大[1)]，
東京下町おなか内視鏡クリニック 葛飾金町院[2)]　笹部真亜沙[1)]，古江康明[1)]

主題 5-06　術後再建腸管症例における，シングルバルーン内視鏡下細径 9Fr 胆道鏡の有用性
埼玉医科大学国際医療センター　○渡邉隆一，谷坂優樹，藤田　曜，水出雅文，良沢昭銘

主題 5-07　新型経口胆道鏡・膵管鏡を用いた効率的な治療法と注意点
東京医科大学　臨床医学系　消化器内科学分野　○南　裕人，殿塚亮祐，糸井隆夫

主題 5-08　送気量と腸管内圧に着目した CSP 専用スネアを使用時のコツ
国際医療福祉大学市川病院　消化器内科　○遠西孝夫，鈴木　翔，持田賢太郎，石橋史明

主題 5-09　10-20mm の Sessile serrated lesion に対する bipolar snare を用いた hot snare polypectomy

国立がん研究センター東病院　消化管内視鏡科[1)]　○富野琢朗[1)]，稲場　淳[1)]，笹原有紀子[2)]，
国立がん研究センター東病院　病理・臨床検査科[2)]　新村健介[1)]，矢野友規[1)]

主題 5-10　超音波内視鏡下胆道ドレナージにおける新型 0.035-inch ガイドワイヤーの役割と有用性

横浜市立大学附属市民総合医療センター　消化器病センター内科[1)]　○大石梨津子[1)]，三輪治生[1)]，遠藤和樹[1)]，
横浜市立大学　消化器内科学教室[2)]　鈴木悠一[1)]，前田　愼[2)]

主題6　　6月14日（土）　　第2会場　13:20 ～ 14:50

「知っておきたい緊急内視鏡の要点」

司会　自治医科大学　内科学講座　消化器内科学部門　　矢野　智則
東海大学医学部医学科　内科学系消化器内科学　　岩崎　栄典

主題6-01　緊急内視鏡　北里大学病院救命センターでの試み

北里大学　医学部　救命救急教室[1)]　○金　宗巧[1)]，和田拓也[2)]，池原久朝[2)]，
北里大学　医学部　消化器内科学[2)]　浅利　靖[1)]，草野　央[2)]

主題6-02　上部消化管出血におけるHARBINGERの有効性の検討

慶應義塾大学　医学部　消化器内科[1)]　○中島悠貴[1)]，堀部昌靖[1)]，岩崎栄典[1)]，
慶應義塾大学　医学部　内視鏡センター[2)]　加藤元彦[2)]，金井隆典[1)]

主題6-03　癒着性腸閉塞に対する腸管減圧法としてイレウス管挿入の前に経鼻胃管挿入を行うことの安全性と有効性の検討

伊勢崎市民病院　内科　○片貝朔也，春日健吾，一色綾希，石原眞悟，
増尾貴成

主題6-04　新型ディスポーザブル内視鏡（Ambu aScopeTM ガストロ）の臨床的有効性の検討

東京西徳洲会病院　消化器内科[1)]　○平澤太基[1)]，山本龍一[1)]，地主龍平[1)]，
埼玉医科大学病院　消化管内科[2)]　佐藤　遼[1)]，都築義和[2)]

主題6-05　胃静脈瘤破裂に対する緊急内視鏡治療

東京都済生会中央病院　○岸野竜平，林　智康，田沼浩太，
三枝慶一郎，中澤　敦

主題6-06　大腸憩室出血のStigmata of recent hemorrhage（SRH）同定における早期の大腸内視鏡の有用性

千葉市立海浜病院　消化器内科　○山崎真由子，高城秀幸，太和田勝之，
野本裕正，斎藤博文

主題6-07　大腸憩室出血の内視鏡的管理と治療成績

国立病院機構東京医療センター　消化器内科　○黒崎　颯，脇坂悠介，荒金直美，渡邊多代，
福原誠一郎

主題 6-08　ERCP 施行時の乳頭処置後出血に関連する危険因子の検討と緊急内視鏡治療の実際

川崎市立川崎病院　内科[1)]　○井上健太郎[1,2)]，花田亮太[3)]，町田雄二郎[1)]，
川崎市立川崎病院　内視鏡センター[2)]　相浦浩一[4)]，正岡建洋[1,2)]
花田内科胃腸科医院[3)]
日本鋼管病院　消化器病センター[4)]

主題 6-09　緊急内視鏡を行い用手的に摘出しえた直腸異物の３例

昭和医科大学　医学部　内科学講座　消化器内科学部門　○水野紗也香，居軒和也，紺田健一，
片桐　敦，吉田　仁

主題 6-10　当院で施行した消化管異物に対する内視鏡治療

地方独立行政法人 新小山市民病院 消化器内科　○藤沼俊博，小野明日香，森川昇怜，
日高康博，田野茂夫

主題7　　6月15日（日）　　第1会場A　9:00 ～ 10:30

「是非教えたいこのひと工夫・苦痛のない内視鏡」

司会　埼玉医科大学　消化管内科　　今枝　博之
筑波大学　医学医療系　消化器内科　　坂本　　琢

主題 7-01　当院におけるバルサマウス利用の現状と咽頭観察のコツ

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科　○魚住健志，阿部清一郎，野中　哲，
斎藤　豊

主題 7-02　上部消化管内視鏡における head up position と浸水前方送水洗浄法

国立国際医療センター　消化器内科[1)]　○横井千寿[1,2)]，佐藤真巳[2)]，奥山康博[2)]，
国立国際医療センター　内視鏡センター[2)]　指田進也[2)]，秋山純一[1)]

主題 7-03　上部消化管内視鏡検査および大腸内視鏡検査における苦痛度評価法の確立

亀田総合病院　亀田クリニック　健康管理科　○馬嶋健一郎，村木洋介

主題 7-04　女性患者における極細径内視鏡を用いた大腸内視鏡の検討

埼玉医科大学病院　総合診療内科[1)]　○松本　悠[1,2)]，塩味里恵[1,2)]，宮口和也[2)]，
埼玉医科大学病院　消化管内科[2)]　都築義和[2)]，今枝博之[2)]

主題 7-05　市中病院における morning colonoscopy の有用性と妥当性

済生会川口総合病院　消化器内科[1)]　○市島諒二[1,2)]，橋本　哲[1)]，倉岡直亮[1)]，
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科[2)]　中寺英介[1)]，松井　茂[1)]

主題 7-06　当院で経験した Post-colonoscopy colorectal cancer (PCCRC) の特徴と PCCRC を予防するための取り組み

東邦大学医療センター大森病院　消化器センター　内科　○西川雄祐，藤本　愛，佐藤信維，鳥羽崇仁，
松田尚久

主題 7-07　高流量鼻カニュラ（HFNC）を併用した内視鏡治療の鎮静管理

筑波大学附属病院　消化器内科　○宇野広隆，坂本　琢，遠藤壮登，
奈良坂俊明，土屋輝一郎

主題 7-08　術後胃の早期胃癌に対する Underwater EMR

群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[1)]　○古市　望[1)]，田中寛人[1)]，菊地優実[1)]，
群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部[2)]　竹内洋司[1,2)]，浦岡俊夫[1)]

主題 7-09　動画共有サイトと google form を使用した教育プログラム

NTT 東日本関東病院　消化管内科　○山邉悦子，小野公平，木村友哉，港　洋平，
大圃　研

主題8　　6月15日（日）　　第1会場B　9:00 ～ 10:30

「消化管非上皮性腫瘍の診断・治療（EUS 含む）」

司会　慶應義塾大学医学部　一般・消化器外科　　川久保博文
東京大学大学院医学系研究科　消化器内科学／次世代内視鏡開発講座
辻　　陽介

主題 8-01　非穿孔式内視鏡的胃壁内反切除術（NEWS）を施行した Delle を伴う消化管間質腫瘍（GIST）の治療成績

慶應義塾大学　医学部　外科学 (一般・消化器)　○平塚寛生，中村理恵子，松田　諭，川久保博文，北川雄光

主題 8-02　当院での胃上皮下腫瘍 (SEL) に対する治療の現状

東京大学医学部附属病院　消化器内科　○谷本晃平，水谷浩哉，辻　陽介，藤城光弘

主題 8-03　胃 GIST に対する低侵襲治療―内視鏡的切除 vs 腹腔鏡下手術―

杏林大学　医学部　消化器・一般外科　○大木亜津子，井手麻友美，竹内弘久，阿部展次

主題 8-04　管内発育型胃 GIMT に対する内視鏡的切除術の経験

横浜市立大学附属市民総合医療センター　内視鏡部[1)]　○厚坂励生[1)]，平澤欣吾[1)]，佐藤　勉[2)]，
横浜市立大学附属市民総合医療センター　消化器病センター[2)]　前田　愼[3)]
横浜市立大学附属病院　消化器内科[3)]

主題 8-05　当院における小型直腸 NET 診療の現状

大森赤十字病院　○林　映道，海老澤佑，有本　純，中岡宙子，千葉秀幸

主題 8-06　局所切除可能な大腸神経内分泌腫瘍における病変径別治療選択の検討

東京科学大学　光学医療診療部[1)]　○米本有輝[1)]，山本くらら[2)]，大橋健一[2)]，
東京科学大学　病理部[2)]　大塚和朗[1)]，岡本隆一[3)]
東京科学大学　消化器病態学[3)]

主題 8-07　回腸末端脂肪腫に対する内視鏡治療の安全性と有効性の検討

NTT 東日本関東病院　消化管内科　○山崎　寛，港　洋平，古田孝一，竹内菜緒，大圃　研

主題 8-08　直腸 GIST に対する経肛門内視鏡的筋層切除術の有用性

昭和医科大学横浜市北部病院　消化器センター　○相羽公貴，工藤進英，桜井達也，三澤将史，林　武雅

主題9　　6月15日（日）　　第1会場A　10:30 ～ 12:00

「内視鏡検診の現状および問題点」

司会　東邦大学医療センター大森病院　消化器内科　　松田　尚久
国立がん研究センター中央病院　　関口　正宇
コメンテーター　萩原内科医院　　萩原　廣明

主題 9-01　胃内視鏡検診の普及への県内の取り組みと課題

東京医科大学茨城医療センター消化器内科[1)]　○岩本淳一[1,3)]，齋藤洋子[2,3)]
茨城県メディカルセンター[2)]
茨城県生活習慣病検診管理指導協議会胃がん部会[3)]

主題 9-02　集団レベルにおける胃内視鏡検診の有効性を考える

新久喜総合病院　消化器内科[1)]　○石井直樹[1,2)]，白鳥安利[3)]，小俣富美雄[4)]
東京品川病院　消化器内科[2)]
マイモナイズメディカルセンター　消化器内科[3)]
よこはま港南台クリニック　内科[4)]

主題 9-03　胃癌内視鏡検診において受検率が低下することの医療経済上の不利益

国際医療福祉大学市川病院　消化器内科　○石橋史明，持田賢太郎，遠西孝夫，
鈴木　翔

主題 9-04　東京都都心部における胃がん内視鏡検診の現状

北里大学北里研究所病院　予防医学センター[1)]　○宮本康雄[1)]，小林　拓[2,3)]，林田浩明[1)]，
北里大学北里研究所病院　炎症性腸疾患先進治療センター[2)]　中野　雅[2,3)]
北里大学北里研究所病院　消化器内科[3)]

主題 9-05　胃粘膜萎縮のないピロリ未感染胃癌の増加傾向

国際医療福祉大学成田病院　消化器内科[1)]　○西澤俊宏[1,2)]，吉田俊太郎[2)]，鈴木秀和[3)]，
とよしま内視鏡クリニック[2)]　豊島　治[2)]
東海大学医学部医学科　内科学系消化器内科学[3)]

主題 9-06　胃内視鏡検診のリスク層別化に向けて；*Helicobacter pylori* 未感染胃癌のリスク因子の検討

板橋中央総合病院　消化器内科[1)]　○永江真也[1,2)]，金子浩明[1)]，今西真実子[1)]，
NTT 東日本関東病院　消化管内科[2)]　青木いづみ[1)]，根岸良充[1)]

主題 9-07　胃 ESD 後の異時性胃癌のリスク層別化についての検証

日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野　○寺田里絵，高橋　悠，杉田知実，鈴木晴久，
木暮宏史

主題 9-08　板橋区胃がん検診（内視鏡検査）におけるクラウド方式による 2 次読影システム導入の現状と課題

板橋区医師会　○矢郷祐三，安田武史，小林　匡，風見　明，太田昭彦

主題 9-09　当院の大腸スクリーニング内視鏡検査の工夫

埼玉医科大学　消化管内科　○宮口和也，塩味里恵，松本　悠，都築義和，今枝博之

主題 9-10　腺腫・鋸歯状病変発見率と大腸内視鏡後発見癌の関係

国立がん研究センター　中央病院　内視鏡科[1)]　○水口康彦[1)]，関口正宇[1,2)]，山田真善[1)]，
国立がん研究センター　検診センター[2)]　小林　望[1,2)]，斎藤　豊[1)]

主題 9-11　内視鏡鎮静薬としてのレミマゾラムの有害事象に関する検討

がん研究会有明病院　健診センター[1)]　○齋藤　格[1,2)]，藤崎順子[1)]，中島寛隆[1)]
品川胃腸肛門内視鏡クリニック[2)]

主題10　　6月15日（日）　　第1会場B　10:30 ～ 12:00

「ビデオセッション：胆膵内視鏡手技のTIPSとトラブルシューティング」

司会　東京女子医科大学　消化器内科　　中井　陽介
国立がん研究センター中央病院　肝胆膵内科　　肱岡　　範

主題10-01　十二指腸鏡，超音波内視鏡挿入困難症例におけるERCP時の工夫

亀田総合病院　○西脇拓郎，中路　聡，白鳥俊康，船登智將，蘆川　尭

主題10-02　後方斜視鏡の挿入が困難であり直視鏡を用いてERCPを施行した3例

昭和医科大学　藤が丘病院　消化器内科　○浅見哲史，高野祐一，野田　淳，新谷文崇，長濵正亞

主題10-03　医原性胆管損傷に対する病態に応じた内視鏡治療

東京医科大学　消化器内科学分野　○山口右真，向井俊太郎，殿塚亮祐，土屋貴愛，糸井隆夫

主題10-04　当院での胆道鏡を用いたトラブルシューティング

日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科分野　○國吉宣行，齋藤　圭，北原麻衣，大木庸子，木暮宏史

主題10-05　主乳頭から副乳頭への膵管ステント留置後の二期的アプローチで治療しえた膵管破綻の1例

東京女子医科大学　消化器内科　○島松　裕，白田龍之介，大塚奈央，高山敬子，中井陽介

主題10-06　経皮的胆道ドレナージルートを用いたランデブー法併用の直視鏡下経乳頭的自己拡張型金属ステント留置に成功した遠位胆管癌の1例

杏林大学医学部　消化器内科学　○山田貴大，土岐真朗，落合一成，権藤興一，久松理一

主題10-07　胆管内異物に対するトラブルシューティングとしての胆管結石除去用バスケットカテーテルの有用性

北里大学　医学部　消化器内科学　○玉置明寛，奥脇興介，渡辺真郁，安達　快，草野　央

主題10-08　抗血栓薬内服者の胆管結石に対するESBDとEST後出血に対する止血術

埼玉医科大学病院　消化器内科・肝臓内科　○坂田　浩，水野　卓，辻　翔平，山田俊介，持田　智

主題 10-09　内視鏡的乳頭切除後の乳頭狭窄に対する EUS 下ランデブー法を用いたトラブルシューティング

東京大学医学部附属病院　消化器内科　○遠藤　剛，高原楠昊，佐藤達也，藤城光弘

主題 10-10　EUS-HGS におけるステント迷入・逸脱に対するトラブルシューティング

国立がん研究センター中央病院　肝胆膵内科[1)]　○小森康寛[1)]，肱岡　範[1)]，永塩美邦[1)]，
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科[2)]　原井正太[1)]，斎藤　豊[2)]

主題11　　6月15日（日）　　第1会場B　13:20 ～ 14:50

「ビデオセッション　underwaterの世界　ー挿入から治療までー」

司会　群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部　　竹内　洋司
杏林大学医学部　消化器内科学　　大野亜希子

主題11-01　胃上皮性腫瘍に対するunderwater EMRの適応と安全性に関する検討

横浜市立大市民総合医療センター・内視鏡部[1)]　○金村知輝[1)]，平澤欣吾[1)]，小林亮介[1)]，
横浜市立大学 消化器内科学教室[2)]　前田　愼[2)]

主題11-02　PI-UEMRは表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対して有用か？～その臨床的検討～

横浜市立大学附属病院　消化器内科　肝胆膵消化器病学　○三澤　昇，田村繁樹，鈴木　瞳，
井上喬二郎，日暮琢磨

主題11-03　十二指腸NETに対するUEMRの可能性

千葉県がんセンター　内視鏡科　○徳長　鎮，北川善康，石垣飛鳥，杉田　統，
鈴木拓人

主題11-04　内視鏡治療中の出血に対する新たな止血方法の有用性

慶應義塾大学　医学部　消化器内科[1)]　○井村友理[1)]，飽本哲兵[2)]，加藤元彦[3)]，
慶應義塾大学　腫瘍センター　低侵襲療法研究開発部門[2)]　矢作直久[2)]，金井隆典[1)]
慶應義塾大学　内視鏡センター[3)]

主題11-05　クリニックにおけるunderwater大腸内視鏡

桐山クリニック　○桐山真典

主題11-06　under water colonoscopy（UWC）の際の回腸観察

メディカルGPグループ[1)]　○伊藤生二[1)]，岡崎匡雄[3)]，山口政実[2)]，
メディカルGPクリニック横堀[2)]　安達直樹[2)]
岡崎外科医院[3)]

主題11-07　点墨後の側方発育型大腸腫瘍にUnderwater EMRを施行した2例

伊勢崎市民病院　○麻　興華，春日健吾，一色綾希，石原慎吾，
増尾貴成

主題11-08　大部分が虫垂内に隠れる側方進展型腫瘍に対してUnderwater-ESDが有効であった一例

東京都健康長寿医療センター　○堀越裕介，大隅　瞬，保坂祥介，深川一史，
小野敏嗣

主題 11-09　Underwater ESD による安全性の向上

東京女子医科大学八千代医療センター　消化器内科　○村上大輔，西野隆義，新井誠人

主題 11-10　細径内視鏡を POPS として使用し，高画質の膵管像が得られた IPMN の一例

虎の門病院消化器内科　○平野多紀，前原耕介，佐藤悦基，
小山里香子，今村綱男

主題12　　6月15日（日）　　第1会場B　14:50 ～ 16:20

「みんなに知ってほしい、典型的だけど比較的珍しい症例」

司会　埼玉医科大学総合医療センター　消化器・肝臓内科　　松原　三郎
北里大学医学部　消化器内科学　　草野　　央
コメンテーター　順天堂大学医学部　消化器内科　　永原　章仁

主題 12-01　関節リウマチ（RA）患者の胃スクリーニング検査の重要性について

東京女子医科大学　消化器内科[1)]　○山本章子[1)]，伊藤亜由美[1)]，中村真一[1)]，
東京女子医科大学　消化器内視鏡科[2)]　野中康一[2)]，中井陽介[1)]

主題 12-02　スキルス胃癌との鑑別に難渋したクローン病の１例

北里大学医学部消化器内科学　○別當朋広，草野　央，原田洋平，横山　薫，
池原久朝

主題 12-03　脳塞栓症を契機に Cronkhite-Canada 症候群と診断された一例

北里大学メディカルセンター　消化器内科[1)]　○小山　栞[1,2)]，金子　亨[1,2)]，齋藤佑太郎[1,2)]，
北里大学　医学部　消化器内科学[2)]　北原　言[2)]

主題 12-04　特徴的な内視鏡および病理所見から診断し得た腸リンパ管拡張症の３例

昭和医科大学医学部内科学講座　消化器内科学部門（藤が丘病院）　○吉田詠里加，五味邦代，東畑美幸子，
長濵正亞

主題 12-05　頻回下血に対しダブルバルーン内視鏡検査によってメッケル憩室の診断と治療に結び付いた１例

群馬大学総合外科学講座　消化管外科学分野[1)]　○遠藤瑞貴[1)]，大曽根勝也[1)]，糸井祐貴[2)]，
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　浦岡俊夫[2)]，佐伯浩司[1)]

主題 12-06　0-Is 早期直腸癌類似の形態を呈した直腸リンパ腫の１例

NTT 東日本関東病院　消化管内科　○山邉悦子，小野公平，竹内菜緒，港　洋平，
大圃　研

主題 12-07　大腸 Mucin-rich traditional serrated adenoma の内視鏡的および臨床病理学的特徴

順天堂大学　消化器内科[1)]　○村上　敬[1)]，樺　映志[1)]，寺井　毅[2)]，
寺井クリニック[2)]　八尾隆史[3)]，永原章仁[1,4)]
順天堂大学 大学院医学研究科 人体病理病態学[3)]
順天堂大学 消化管疾患病態研究・治療学講座[4)]

主題 12-08　EUS-TA により診断可能であった腸管子宮内膜症の１例

埼玉県済生会川口総合病院　消化器内科　○倉岡直亮，氏原哲郎，酒井　駿，橋本　哲

主題 12-09　胆道鏡による観察及び直視下生検が診断に有用であった好酸球性胆管炎の 1 例

埼玉医科大学総合医療センター　消化器・肝臓内科　○内田信介，池田守登，松原三郎，名越澄子

主題 12-10　胆管ロストステント遺残に伴う stent-stone complex

獨協医科大学埼玉医療センター消化器内科　○小堀郁博，桑田　潤，曽我幸一，片山裕視，玉野正也

主題 12-11　胆摘後に閉塞性黄疸を発症し超音波内視鏡下肝胃吻合術（EUS-HGS）を施行した完全内臓逆位症の一例

帝京大学医学部附属溝口病院消化器内科　○渡邊彩子，土井晋平，足立貴子，勝倉暢洋，辻川尊之

主題 12-12　当院で 2 型自己免疫性膵炎と診断した 2 例

東京大学　消化器内科　○野口賢作，高原楠昊，藤城光弘

主題 12-13　十二指腸乳頭部癌残膵再発に対する EUS-TA 後に生じた Needle Tract Seeding を EUS-TA で診断した一例

国立がん研究センター中央病院　肝胆膵内科[1)]　○山重大樹[1)]，肱岡　範[1)]，原井正太[1)]，
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科[2)]　永塩美邦[1)]，斎藤　豊[2)]

JGES-Kanto Cup　　6月15日（日）　第1会場A　13:20 ～ 16:20

司会　日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科学分野　木暮　宏史
慶應義塾大学医学部　内視鏡センター　加藤　元彦
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　田中　寛人
評価者　海老名総合病院　消化器内科　田邉　聡
順天堂大学大学院医学研究科　消化器内科学　伊佐山浩通
東海大学医学部医学科　内科学系消化器内科学　鈴木　秀和

JGES-Kanto Cup-01
上部消化管細径処置スコープを用いてネクロセクトミーを行った急性膵炎後感染性被包化壊死の1例

埼玉医科大学病院　消化器内科・肝臓内科　○碓氷七瀬，水野　卓，坂田　浩，辻　翔平，持田　智

JGES-Kanto Cup-02
消化管に迷入した動脈塞栓用コイルの膵管ステントへの干渉を内視鏡的に解消した一例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター消化器内科　○花岡孝行，茅島敦人，荒金直美，福原誠一郎

JGES-Kanto Cup-03
WONに対する経皮的金属ステントを介した経皮内視鏡的ネクロセクトミーの実際とburied LAMS syndromeに対するLAMS抜去の成功例

慶應義塾大学　医学部　消化器内科[1)]　○中島悠貴[1)]，岩崎栄典[1)]，川崎慎太郎[2)]，
慶應義塾大学　医学部　内視鏡センター[2)]　堀部昌靖[1)]，金井隆典[1)]

JGES-Kanto Cup-04
ESCRからPTBDルートへのrendezvous法を用いたbridging stent留置　～4枚の金網(メッシュ)を超えて～

横浜市立大学附属市民総合医療センター　消化器病センター内科[1)]　○鈴木悠一[1)]，三輪治生[1)]，遠藤和樹[1)]，
横浜市立大学　消化器内科学教室[2)]　大石梨津子[1)]，前田　愼[2)]

JGES-Kanto Cup-05
生体肝移植後胆管吻合部狭窄に対して内科・外科で開腹下合同治療を行った一例

東京大学　消化器内科　○石田宏太，佐藤達也，西尾洋人，高原楠昊，藤城光弘

JGES-Kanto Cup-06　　経胃瘻的に内視鏡的結石除去を施行し得た1例

日本大学　医学部　消化器肝臓内科　○小山貴久，齋藤　圭，北原麻衣，野村舟三，木暮宏史

JGES-Kanto Cup-07

秘伝レシピ！小籠包メソッドで挑む胃穹窿部 ESD

藤沢市民病院[1)]　○曽我陽夏汰[1)]，近藤新平[1)]，福地剛英[1)]，
横浜市立大学附属　市民総合医療センター[2)]　岩瀬　滋[1)]，前田　慎[2)]

JGES-Kanto Cup-08

早期胃癌の ESD に対し anchor pronged clip を用いた創部閉鎖を行った一例

千葉大学医学部附属病院　消化器内科　○向井昌平，沖元謙一郎，松村倫明，
石川　翼，加藤　順

JGES-Kanto Cup-09

インジゴカルミンが照らし出した道 - 胃全摘 Roux-en-Y 再建後吻合部完全閉塞に対する内視鏡的切開術

群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[1)]　○佐藤圭吾[1)]，栗林志行[1)]，田中寛人[1)]，
群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部[2)]　竹内洋司[2)]，浦岡俊夫[1)]

JGES-Kanto Cup-10

内視鏡技師が完遂へと導く！？　十二指腸 ESD 後縫縮 ORIGAMI Method 介助の真髄へ迫る!!

慶應義塾大学　医学部　内視鏡センター[1)]　○佐々木基[1)]，増永哲平[1)]，矢作直久[1)]，
慶應義塾大学病院　内視鏡センター[2)]　加藤元彦[2)]

JGES-Kanto Cup-11

虫垂開口部内へ全周性に進展した大腸腫瘍性病変に対し、S-O clip 牽引による虫垂内反法により ESD で一括切除し得た一例

上尾中央総合病院　消化器内科　○小山洋平，有馬美和子，穴井映光，
土屋昭彦，西川　稿

症例検討セッション　　6月15日（日）　　第2会場　9:00 ～ 10:10

「十二指腸・小腸」

司会	防衛医科大学校　消化器内科	穂苅　量太
	神奈川県立がんセンター　消化器内科（内視鏡）	滝沢　耕平
病理コメンテーター	横浜市立市民病院　病理診断科	立石　陽子
症例プレゼンター	横浜市立大学附属市民総合医療センター　内視鏡部	東　　大輔
	自治医科大学　内科学講座　消化器内科部門	宮原　晶子
画像読影コメンテーター	慶應義塾大学医学部　内視鏡センター	宮崎　蔵人
	NTT 東日本関東病院　消化管内科	山崎　　寛
総合コメンテーター	日本大学病院　消化器肝臓内科	三浦　義正

症例検討セッション　　6月15日（日）　　第2会場　10:10 ～ 11:20

「食道・胃」

司会	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学	栗林　志行
	千葉大学医学部附属病院　消化器内科	沖元謙一郎
病理コメンテーター	千葉大学大学院　医学研究院　診断病理学	松坂　恵介
症例プレゼンター	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学	保坂　浩子
	千葉大学医学部附属病院　消化器内科	大橋　拓也
画像読影コメンテーター	日本医科大学　消化器内科学	川見　典之
	藤沢市民病院　消化器内科	福地　剛英

症例検討セッション　　6月15日（日）　　第2会場　13:20 ～ 14:30

「胆膵」

司会	獨協医科大学医学部　内科学（消化器）講座	入澤　篤志
	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学	善如寺　暖
病理コメンテーター	獨協医科大学　病理診断学講座	石田　和之
症例プレゼンター	自治医科大学　内科学講座　消化器内科学部門	櫻井　祐輔
	群馬県済生会前橋病院　消化器内科	田中　良樹
画像コメンテーター	東京女子医科大学　消化器病センター	菊山　正隆
ディスカッサー	前橋赤十字病院　消化器内科	阿部　貴紘
	伊勢崎市民病院　消化器内科	松井　綾子
	東京医科大学　消化器内科	松波　幸寿
	筑波大学　消化器内科	遠藤　壮登

症例検討セッション　　6月15日（日）　　第2会場　14:30 ～ 15:40

「大腸」

司会	東京大学医科学研究所附属病院　消化器内科	池松　弘朗
	慶應義塾大学医学部　内視鏡センター	高林　　馨
病理コメンテーター	東京慈恵会医科大学　病理学講座・病院病理部	下田　将之
“腫瘍”症例プレゼンター	国立がん研究センター東病院　消化管内視鏡科	岡本　隆司
“腫瘍”コメンテーター	東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座	玉井　尚人
“炎症”症例プレゼンター	北里大学北里研究所病院　消化器内科／炎症性腸疾患先進治療センター	松林　真央
“炎症”コメンテーター	杏林大学医学部付属杉並病院　消化器内科	大森　鉄平

ハンズオンセミナー　　6月14日（土）　　第5会場　10:00 ～ 12:00

「胃 ESD」

総合司会　総合川崎臨港病院　　小田　一郎

インストラクター
国立国際医療センター　消化器内科・内視鏡センター　**横井　千寿**
東京大学医学部附属病院　光学医療診療部　**角嶋　直美**
神奈川県立がんセンター　消化器内科（内視鏡）　**滝沢　耕平**
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　**水口　康彦**

協力：オリンパスマーケティング株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ハンズオンセミナー　　6月14日（土）　　第5会場　13:00 ～ 15:30

「ERCP」

総合司会　埼玉医科大学国際医療センター　消化器内科　　水出　雅文

インストラクター
獨協医科大学医学部　内科学（消化器）講座　**山宮　知**
北里大学医学部　消化器内科学　**奥脇　興介**
昭和医科大学藤が丘病院　消化器内科　**高野　祐一**
埼玉医科大学国際医療センター　消化器内科　**藤田　曜**

協力：オリンパスマーケティング株式会社

ハンズオンセミナー　　6月15日（日）　　第5会場　9:00 ～ 11:00

「大腸 EMR」

総合司会	**東邦大学医療センター大森病院　消化器内科**	**藤本　愛**
インストラクター	虎の門病院　消化器内科	**布袋屋　修**
	群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部	**竹内　洋司**
	慶應義塾大学医学部　内視鏡センター	**加藤　元彦**
	昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター	**田邊　万葉**
スペシャルアドバイザー	群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学	**浦岡　俊夫**
	東邦大学医療センター大森病院　消化器内科	**松田　尚久**
内視鏡検査技師	慶應義塾大学医学部　内視鏡センター	**佐々木　基**
	消化器と診断・治療内視鏡クリニック	**椿　智宏**
	東邦大学医療センター大森病院	**森尾　幸子**
	東邦大学医療センター大森病院	**石原奈津子**

協力：株式会社アムコ
エム・シー・メディカル株式会社
オリンパスマーケティング株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

［関連イベント］

「ROLM ハンズオンセミナー」

※6月14日（土）2F 蔵王会議室にてエム・シー・メディカル株式会社主催による ROLM ハンズオンセミナーを開催いたします。
詳細は、エム・シー・メディカル株式会社へお問い合わせください。

女性内視鏡医キャリアサポート委員会企画

6月14日（土）　第3会場　13:20 ～ 14:10

「明日から役立つ！上部・下部消化管内視鏡の要点セミナー」

司会　昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　田邊　万葉

知っておきたい最近の話題　～上部消化管～

演者　東京大学医学部附属病院　光学医療診療部　**角嶋　直美**

今日から実践！大腸内視鏡アップデート 2025

NTT 東日本関東病院　消化管内科　**港　洋平**

内視鏡医のリアルと、その未来を支える ～現場の声から考えるキャリアサポート～

昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　**田邊　万葉**

小中高生向け内視鏡イベント　6月15日（日）　第5会場　13:40 ～ 15:40

「さあ、内視鏡に触ってみよう！～何が見えるかな？～」

司会　国立国際医療センター　消化器内科　秋山　純一
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　保坂　浩子

インストラクター　筑波大学附属病院　消化器内科・予防医学研究センター　**髙山　敬子**

獨協医科大学医学部　内科学（消化器）講座　**山宮　知**

公立富岡総合病院　**大久保里奈**

国立国際医療センター　消化器内科　**柴田　寛至**

協力：アンブ株式会社
株式会社　高研

ランチョンセミナー 1　　6月14日（土）　　第1会場　12:10 ～ 13:10

司会　群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　　浦岡　俊夫

「ピュアスタットの可能性を探る」

帝京大学医学部附属病院　消化器内科　　**小田島慎也**

東京大学大学院医学系研究科　消化器内科学　　**藤城　光弘**

共催：株式会社スリー・ディー・マトリックス

ランチョンセミナー 2　　6月14日（土）　　第2会場　12:10 ～ 13:10

司会　慶應義塾大学医学部　内科学（消化器）　　金井　隆典

「患者背景から導く UC 治療 処方の最適解」

浜松医科大学　内科学第一講座　　**杉本　　健**

共催：アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー 3　　6月14日（土）　　第3会場　12:10 ～ 13:10

「上部内視鏡 AI アップデート～ gastroAI™ model-G2 ～」

司会　東京慈恵会医科大学　　田尻　久雄

「gastroAI™ model-G2 ～リアルタイムダブルチェックを目指して～」

株式会社 AI メディカルサービス　　**多田　智裕**

「gastroAI™ の臨床使用経験～ model-G から G2 へ～」

東京都立多摩総合医療センター　消化器内科　　**吉永　繁高**

共催：株式会社AIメディカルサービス

ランチョンセミナー 4　　6月14日（土）　　第4会場　12:10 ～ 13:10

司会　防衛医科大学校　内科学講座　　穂苅　量太

「潰瘍性大腸炎の未来を切り拓く –新たな Standard Of Care の可能性」

東京慈恵会医科大学　内科学講座　消化器・肝臓内科　　**猿田　雅之**

共催：ヤンセンファーマ株式会社

ランチョンセミナー 5　　6月15日（日）　　第1会場A　12:10 ～ 13:10

司会　群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　　浦岡　俊夫

「炎症性腸疾患における内視鏡の役割」

杏林大学医学部　消化器内科学　　**久松　理一**

共催：日本化薬株式会社

ランチョンセミナー 6　　6月15日（日）　　第1会場B　12:10 ～ 13:10

司会　JA 尾道総合病院　　田中　信治

「ADR 向上のコツ　－ EVIS X1 の使用経験を交えて－」

とよしま内視鏡クリニック　　**豊島　　治**

共催：オリンパスマーケティング株式会社

ランチョンセミナー 7　　6月15日（日）　　第2会場　12:10 ～ 13:10

司会　群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　　保坂　浩子

「*H.pylori* 陰性時代の IEE を使った内視鏡診断テクニック～ LCI の有効活用術～」

北海道大学病院　光学医療診療部　　**小野　尚子**

共催：富士フイルムメディカル株式会社

ランチョンセミナー 8　　6月15日（日）　　第3会場　12:10 ～ 13:10

司会　埼玉医科大学国際医療センター　消化器内科　　良沢　昭銘

「ここまで来た！胆膵内視鏡診療の最前線」

群馬大学大学院医学系研究科内科学講座　消化器・肝臓内科学　　**善如寺　暖**

神戸大学大学院医学研究会内科学講座　消化器内科分野　　**児玉　裕三**

共催：ガデリウス・メディカル株式会社

ランチョンセミナー 9　　6月15日（日）　　第4会場　12:10 ～ 13:10

司会　昭和医科大学江東豊洲病院　　井上　晴洋

「GERD に対する内視鏡治療の進歩と最前線」

昭和医科大学江東豊洲病院　　**田邊　万葉**

「GERD の薬物療法について」

群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　　**栗林　志行**

共催：武田薬品工業株式会社

エキスパートセミナー 1　6月15日（日）　第2会場　11:30 ～ 12:00

司会　藤田医科大学東京　先端医療研究センター／羽田クリニック　消化器内科学
緒方　晴彦

「炎症性腸疾患の内視鏡的炎症評価と臨床からみたミリキズマブへの期待 ～抗IL23p19抗体製剤という新たな選択肢～」

慶應義塾大学医学部　内視鏡センター　**髙林　馨**

共催：持田製薬株式会社

エキスパートセミナー 2　6月15日（日）　第3会場　11:30 ～ 12:00

司会　慶應義塾大学医学部　日比　紀文

「病態に基づく潰瘍性大腸炎の治療戦略について：炎症から腫瘍まで」

慶應義塾大学医学部　内科学（消化器）　**三上　洋平**

共催：ヤンセンファーマ株式会社

エキスパートセミナー 3　6月15日（日）　第4会場　11:30 ～ 12:00

司会　東京医科大学病院　健診予防医学センター　河合　隆

「これから内視鏡を学ぶ初学者の方へ『内視鏡のイロハ』」

国立健康管理危機研究機構　国立国際医療センター　光学診療科内視鏡室　**横井　千寿**

共催：ミヤリサン製薬株式会社

演題番号	区　分	時　間	座 長 名

座　長　一　覧

～専修医セッション～　6月14日（土）　第3会場

1 ～ 3	9:00 ～ 9:21	「食道・胃」	渋澤　恭子・羽田　裕
4 ～ 7	9:21 ～ 9:49	「胃」	稲場　淳・西川　雄祐
8 ～ 12	9:49 ～ 10:24	「十二指腸・小腸」	中村　佳子・河合　優祐
13 ～ 16	10:24 ～ 10:52	「大腸①」	加賀谷結華・南出　竜典
17 ～ 20	10:52 ～ 11:20	「大腸②」	矢野慎太郎・福田　舞

～専修医セッション～　6月14日（土）　第4会場

21 ～ 25	9:00 ～ 9:35	「胆道」	金井　祥子・牧　匠
26 ～ 28	9:35 ～ 9:56	「膵臓」	大塚　奈央・鈴木　辰典

～研修医セッション～　6月14日（土）　第4会場

29 ～ 30	9:56 ～ 10:10	「肝臓・膵臓」	西井　慎・浅野　響子
31 ～ 33	13:20 ～ 13:41	「胃①」	深川　一史・吉峰　尚幸
34 ～ 36	13:41 ～ 14:02	「胃②」	大木亜津子・鈴木　晴久
37 ～ 40	14:02 ～ 14:30	「十二指腸・小腸」	土橋　昭・山本　紘輝
41 ～ 43	14:30 ～ 14:51	「大腸」	荻原　良太・汐見大二郎

～一般演題～　6月15日（日）　第3会場

44 ～ 46	9:00 ～ 9:32	「食道①」	福士　剛蔵・佐藤　博彦
47 ～ 50	9:32 ～ 10:04	「食道②」	溝口　明範・落合　頼業
51 ～ 55	10:04 ～ 10:44	「十二指腸」	五十嵐宗喜・深谷　幸祐
56 ～ 59	10:44 ～ 11:16	「十二指腸・小腸」	平田　大・石井　侃
60 ～ 63	13:20 ～ 13:52	「大腸①」	市島　諒二・竜野　稜子
64 ～ 68	13:52 ～ 14:32	「大腸②」	中谷　真也・水口　康彦

～一般演題～　6月15日（日）　第4会場

69 ～ 71	9:00 ～ 9:24	「胃①」	森　英毅・香川　泰之
72 ～ 75	9:24 ～ 9:56	「胃②」	岡本　陽祐・村田　祥磨
76 ～ 80	9:56 ～ 10:36	「胆膵・その他」	福間　泰斗・北原　麻衣

評　価　者

とよしま内視鏡クリニック　豊島　治
国立がん研究センター中央病院　関口　正宇
東京慈恵会医科大学　内科学講座　消化器・肝臓内科　野口　正朗

専修医セッション　6月14日（土）　第3会場

9:00 ～ 9:21 「食道・胃」

座長　公立富岡総合病院　消化器科　渋澤　恭子
杏林大学医学部付属杉並病院　消化器内科　羽田　裕

1　魚骨の食道気管支穿通が疑われた１例

昭和医科大学横浜市北部病院　消化器センター内科　○近藤弘太郎，工藤進英，神山勇太，阿部正洋，河島二郎，澁谷智也，井手雄太郎，櫻井達也，一政克朗，前田康晴，小形典之，三澤将史，林　武雅，若村邦彦，馬場俊之

2　PTP シート誤飲により食道 ESD に難渋した一例

自治医科大学附属さいたま医療センター　○福本彩音，三浦孝也，柏嵜由希，華山翔泰，藤田美優，橋本　凌，水谷　琢，佐藤杏美，佐々木吾也，今井友里加，澁谷優子，高橋成明，勝部聡太，森野美奈，小糸雄大，石井剛弘，大竹はるか，上原健志，松本吏弘，宮谷博幸，眞嶋浩聡

3　硬化した餅の幽門嵌頓に対して内視鏡的治療が奏効した１例

多摩丘陵病院　外科　○佐藤永規，原　良輔，中村　威，小澤壯治，島津元秀

9:21 ～ 9:49 「胃」

座長　国立がん研究センター東病院　稲場　淳
東邦大学医療センター大森病院　消化器内科　西川　雄祐

4　ラベプラゾール休薬後２ヶ月で同定困難となった異形成を伴う胃底腺ポリープの一例

東京都健康長寿医療センター　消化器・内視鏡内科[1)]　東京都健康長寿医療センター　病理診断科[2)]　太田内科クリニック[3)]　○林　拓海[1)]，荻久保雄高[1)]，堀越裕介[1)]，正谷一石[1)]，大隅　瞬[1)]，羽鳥清華[1)]，深川一史[1)]，保坂祥介[1)]，六反啓文[2)]，新井冨生[2)]，太田昭彦[3)]，小野敏嗣[1)]

5　臨床診断に難渋した経時的に増大した胃粘膜下異所性胃腺の一例

市立青梅総合医療センター　消化器内科[1)]　○芥田沙希[1)]，濱野耕靖[1)]，渡部太郎[1)]，
市立青梅総合医療センター　外科[2)]　久保田悠史[1)]，小林美杉[1)]，普天間朝久[1)]，
末松聡史[1)]，伊藤ゆみ[1)]，野口　修[1)]，
平野康介[2)]

6　異所性膵由来と考えられた早期胃癌の一例

新東京病院 消化器内科[1)]　○千　磨耶[1)]，長浜隆司[1)]，浅原新吾[1)]，
都立駒込病院[2)]　溝上裕士[1)]，外山雄三[1)]，小玉　裕[1)]，
木村　元[1)]，西澤秀光[1)]，青沼映美[1)]，
前田　元[1)]，湯澤航平[1)]，堀口慎一郎[2)]

7　出血性胃潰瘍止血後に胃気腫症と門脈気腫を発症し，保存的加療で軽快した一例

前橋赤十字病院　消化器内科　○本多夏穂，関口雅則，丸山　優，伊藤健太，
田村優樹，井上真紀子，阿部貴紘，
柴崎充彦，滝澤大地，新井弘隆

9:49 ～ 10:24　「十二指腸・小腸」

座長　国立がん研究センター中央病院　検診センター　中村　佳子
虎の門病院　消化器内科　河合　優祐

8　十二指腸球部上皮性腫瘍に対するUEMR後潰瘍底の縫縮に苦慮した一例

藤沢市民病院[1)]　○加藤瑠莉[1)]，前田　愼[2)]，岩瀬　滋[1)]，
横浜市立大学附属病院[2)]　安藤知子[1)]，福地剛英[1)]，近藤新平[1)]，
西村正基[1)]，吉村勇人[1)]，塚本　恵[1)]，
山下啓和[1)]，尾崎裕理[1)]，三枝正路[1)]，
御厨優一郎[1)]，永守駿太[1)]

9　十二指腸ステント断裂により通過障害をきたした膵頭部癌の一例

東邦大学医療センター大森病院　消化器内科　○金井尚吾，木村祐介，岩瀬浩暉，佐藤祐輝，
友野千寛，中村眞紀，松坂　翔，三浦雅史，
星　健介，中川皓貴，渡辺浩二，宅間健介，
岡野直樹，五十嵐良典，永井英成，
松田尚久

10　胆石による十二指腸閉塞に対して内視鏡的砕石術が有効であった一例

防衛医科大学校病院　消化器内科[1)]　○大澤和也[1)]，成松和幸[2)]，石川博隆[1)]，
防衛医科大学校病院　光学医療診療部[2)]　田中　諒[1)]，藤田知彰[1)]，吉岡幹士[1)]，
江崎航大[1)]，木本侑哉[1)]，菅原悠輝[1)]，
山下耕生[1)]，高橋　駿[1)]，平田　大[1)]，
堀内知晃[1)]，田原寛之[1)]，吉留佑太[1)]，
綾木花奈[1)]，西村弘之[1)]，冨田謙吾[1)]，
高本俊介[2)]，穂苅量太[1,2)]

11　小腸脂肪種による腸重積に対して内視鏡的に整復および切除を施行した１例

済生会横浜市南部病院　消化器内科[1)]　○後藤広樹[1)]，所知加子[1)]，前田千春[1)]，
済生会横浜市南部病院　病理診断科[2)]　池澤百合花[1)]，佐久間大樹[1)]，小俣亜梨沙[1)]，
横浜市立大学医学部　消化器内科学[3)]　永島愛一[1)]，米井翔一郎[1)]，黒澤貴志[1)]，
京　里佳[1)]，石井寛裕[1)]，菱木　智[1)]，
村上あゆみ[2)]，杉森一哉[1)]，前田　愼[3)]

12　貧血を契機に発見され、内視鏡的切除を行った小腸 pyogenic granuloma の１例

東京都立墨東病院　消化器内科　○垣迫大介，古本洋平，関戸清佳，清家理佐，
横堀将一，緒方香菜子，井関真理，
小林諒平，山田優里奈，松川直樹，
佐藤綾子，矢内真人，小林克誠，松本太一，
東　正新

10:24 ～ 10:52　「大腸①」

座長　自治医科大学　消化器内科　加賀谷結華
東京大学医科学研究所附属病院　消化器内科　南出　竜典

13　下部消化管内視鏡検査における前処置薬の比較検討

日本医科大学　医学部　医学科　○亀井淳矢，恩田　毅，善方啓一郎，
崔　盛奎，齋能和輝，町田花実，中村　拳，
阿川周平，田邊智英，植木信江，二神生爾

14　クリップ法および吸収性局所止血剤による内視鏡下止血術が有効であった特発性虫垂出血の１例

千葉労災病院　消化器内科[1)]　○阿南祐輝[1)]，小林和史[1)]，富澤　寛[1)]，
千葉労災病院　消化器外科[2)]　石毛克拓[1)]，粟津雅美[1)]，泉水美有紀[1)]，
関本　匡[1)]，桝谷佳生[1)]，青柳晨一郎[2)]，
榛澤侑介[2)]，草塩公彦[2)]

15　当院におけるS状結腸捻転症の特徴と内視鏡的整復の治療成績についての検討

独立行政法人地域医療機能推進機構　埼玉メディカルセンター　消化器内科[1)]　○藏田隼也[1)]，木下　聡[1)]，闇彌一貴[1)]，
医療法人真医会　南医院[2)]　高田祐明[1)]，南　一洋[1,2)]，中里圭宏[1)]

16　9cm巨大糞便性大腸閉塞に対し内視鏡的に閉塞解除した1例

国際医療福祉大学　三田病院　消化器内科　○三上桂太郎，片岡幹統，杉元俊太郎，
大谷智弘，辻野誠太郎，石井　研，
渡辺知佳子

10:52 ～ 11:20　「大腸②」

座長　順天堂大学医学部附属浦安病院　消化器内科　矢野慎太郎
昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　福田　舞

17　孤立性juvenile polypのEMR検体より腺癌が検出された一例

横浜労災病院　消化器内科　○森本紗生，岡田直也，逸見莉子，井出貴也，
悦田咲季子，能中理紗子，今長大輝，
金田真人，和田直之，松本彰太，伏見　光，
佐野　誠，枇杷田裕佑，春日範樹，
杉本祐一，内山詩織，関野雄典，永瀬　肇

18　直腸神経内分泌腫瘍に対してコールドスネアポリペクトミーが施行され、垂直断端陽性のために追加治療が必要になった2例

前橋赤十字病院　消化器内科[1)]　○菊地優実[1)]，栗林志行[2)]，髙田　良[2)]，
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　小林倫太郎[2)]，富永哲成[2)]，丸山　優[2)]，
群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部[3)]　古市　望[2)]，大島啓一[2)]，佐藤圭吾[2)]，
糸井祐貴[2)]，田中寛人[2)]，保坂浩子[2)]，
竹内洋司[3)]，浦岡俊夫[2)]

19　原発性免疫不全症候群に合併した早期大腸癌を内視鏡的に切除しえた一例

東京科学大学　消化器内科[1)]　○安藤麻衣[1)]，米本有輝[2)]，福田将義[2)]，
東京科学大学　光学医療診療部[2)]　河本亜美[1)]，金子　俊[1)]，竹中健人[1)]，
東京科学大学　膠原病・リウマチ内科[3)]　村川美也子[1)]，朝比奈靖浩[1)]，大塚和朗[2)]，
東京科学大学　病理部[4)]　長谷川久紀[3)]，山本くらら[4)]，大橋健一[4)]，
東京科学大学　消化器病態学[5)]　岡本隆一[5)]

20　内視鏡的粘膜下層剥離術にて切除した神経内分泌胞巣を伴う管状絨毛腺腫の1例

杏林大学　医学部付属病院　消化器内科学[1)]　○木島武恒[1)]，壽美竜太郎[1)]，津端しおり[1)]，
杏林大学　医学部付属病院　病理学教室[2)]　白川貴大[1)]，望月もえぎ[1)]，鍛治諒介[1)]，
柴山隆宏[2)]，大野亜希子[1)]，柴原純二[2)]，
久松理一[1)]

評　価　者

東京医療センター　消化器内科　東條　誠也
東京都健康長寿医療センター　消化器内科　保坂　祥介
埼玉医科大学総合医療センター　消化器・肝臓内科　池田　守登

専修医セッション　　6月14日（土）　　第4会場

9:00 ～ 9:35 「胆道」

座長　東京大学大学院医学系研究科　消化器内科　金井　祥子
獨協医科大学　医学部　内科学（消化器）　牧　匠

21　腸瘻からの内視鏡により治療し得た胆管空腸吻合術後胆管ステント迷入の一例

獨協医科大学病院　消化器内科　○相原沙代子，入澤篤志，山宮　知，牧　匠，嘉島　賢，佐久間文，福士　耕，稲葉康則

22　ERCP 関連手技により後腹膜気腫・縦隔気腫・気胸・皮下気腫を生じた 1 例

筑波記念病院　消化器内科　○丸山泰司，添田敦子，大曽根礼，和田拓海，津金祐亮，姫井紅里，佐浦　勲，根本絵美，丹下善隆，江南ちあき，越智大介，池澤和人

23　内視鏡的乳頭切除術により完全切除し得た Gangliocytic paraganglioma の 1 例

東京医科大学病院　臨床医学系消化器内科学分野[1)]　秋田大学 消化器内科[2)]　○飯名桃子[1)]，山本健治郎[2)]，土屋貴愛[1)]，田中麗奈[1)]，殿塚亮祐[1)]，向井俊太郎[1)]，松波幸寿[1)]，永井一正[1)]，小嶋啓之[1)]，南　裕人[1)]，平川徳之[1)]，塩谷健斗[1)]，糸井隆夫[1)]

24　断裂した胆管金属ステントを内視鏡的に回収した慢性膵炎の一例

利根中央病院[1)]　群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　○AUNG PAINGMOE[1)]，山田俊哉[1)]，井上錬太郎[1)]，深井泰守[1)]，浦岡俊夫[2)]

25　内視鏡的乳頭切除術後の胆管・膵管狭窄に対して EUS ランデブー法が有用であった一例

東京医科大学病院　消化器内科学分野　○山本一稀，小嶋啓之，土屋貴愛，田中麗奈，殿塚亮祐，向井俊太郎，山本健治郎，松波幸寿，南　裕人，平川徳之，塩谷健斗，糸井隆夫

9:35 ～ 9:56　「膵臓」

座長　東京女子医科大学　消化器内科　大塚　奈央
東京大学医学部附属病院　消化器内科　鈴木　辰典

26　迷入した膵管ステントを鉗子の手元からスネアを通し two devices in channel 法で抜去した一例
昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　○寺居直哉パトリック，角　一弥，加藤久貴，
柴田悠樹，川崎佑輝，野村憲弘，牛尾　純，
江口潤一，伊藤敬義，横山　登，井上晴洋

27　膵癌早期診断における十二指腸液細胞診の有用性の検討
立川相互病院　○福永　清，谷口孝伸，石井宙生，永倉康佑，
菅澤　秀，中西彩夏，野澤信吾，橋本国男

28　免疫再構築症候群による腹部リンパ節腫大に対し EUS-FNA により診断した Mycobacterium avium 症の一例
がん・感染症センター　東京都立駒込病院　○一箭空伸，仲程　純，福島一彰，今枝駿介，
南　亮悟，岡　靖紘，船曳隼大，森口義亮，
氏田　亙，柿崎文郎，野間絵梨子，
田畑宏樹，清水口涼子，高雄暁成，
柴田理美，千葉和朗，荒川丈夫，神澤輝実，
飯塚敏郎

研修医セッション　　6月14日（土）　第4会場

9:56 ～ 10:10　「肝臓・膵臓」

座長　自衛隊中央病院　消化器内科　西井　慎
東京医科大学病院　消化器内科　浅野　響子

29　EVL にて止血困難であった胃全摘後吻合部の静脈瘤破裂に対してシュアクリップ® で止血を得た一例
伊勢崎市民病院　内科　○濱松雅裕，甲賀達也，片貝朔也，春日健吾，
飯塚圭一，石原眞悟，上野敬史，麻　興華，
増尾貴成

30　破損した膵管ステント回収にドリルダイレーターが有効であった一例
筑波大学　医学医療系　消化器内科　○島崎裕大，新里悠輔，松本めぐみ，
松田　悠，石川敬資，宇野広隆，石川直樹，
堀籠祐一，城山真美子，萩原悠也，
池田貴文，小松義希，遠藤壮登，
小林真理子，山田武史，秋山慎太郎，
長谷川直之，奈良坂俊明，岡田浩介，
坂本　琢，土屋輝一郎

評　価　者

公立昭和病院　予防・検診センター　北川　敬丈
東邦大学医療センター　大森病院　消化器内科　北條　　紋
順天堂大学医学部　消化器内科学　粟津　崇仁

研修医セッション　　6月14日（土）　　第4会場

13:20 ～ 13:41　「胃①」

座長　東京都健康長寿医療センター　深川　一史
東京蒲田医療センター　消化器内科　吉峰　尚幸

31　*Helicobacter pylori* 除菌により過形成性ポリープが縮小し，診断しえた胃癌の1例

伊勢崎市民病院　○河内美香，石原眞悟，片貝朔也，春日健吾，
一色綾希，麻　興華，増尾貴成

32　急速な増大を認め、PPI休薬後に縮小した胃底腺ポリープ疑いの病変に対しEMRを施行し、深達度で非治癒切除となった早期胃癌の一例

伊勢崎市民病院　内科　○金井陽希，春日健吾，片貝朔也，一色綾希，
石原眞悟，麻　興華，増尾貴成

33　粘膜下腫瘍の形態をきたしたIgG4関連胃病変の1例

埼玉医科大学病院臨床研修センター[1)]　○黒田貴靖[1)]，宮口和也[2)]，松本　悠[3)]，
埼玉医科大学消化管内科[2)]　塩味里恵[3)]，都築義和[2)]，山口　浩[4)]，
埼玉医科大学総合診療内科[3)]　山田健人[4)]，今枝博之[2)]
埼玉医科大学病理診断科[4)]

13:41 ～ 14:02　「胃②」

座長　杏林大学医学部　消化器・一般外科　大木亜津子
日本大学医学部附属板橋病院　消化器肝臓内科　鈴木　晴久

34　早期胃癌に対するESDを契機にGCPの診断に至った一例

国家公務員共済組合連合会立川病院[1)]　○佐野英子[1)]，山根　剛[1)]，入江理恵[2)]，
日本鋼管病院病理診断科[2)]　大森　泰[1)]

35　粘膜下腫瘍の形態を呈した限局性胃アミロイドーマに対して腹腔鏡内視鏡合同胃局所切除術を施行した一例

国家公務員共済組合　虎の門病院　消化器内科[1)]　○今井那奈美[1)]，鈴木悠悟[1)]，小田　実[1)]，
国家公務員共済組合　虎の門病院　消化器外科[2)]　石井　侃[1)]，河合優佑[1)]，大和　洸[1)]，
中谷真也[1)]，光永　豊[1)]，早坂淳之介[1)]，
落合頼業[1)]，松井　哲[1)]，小田切啓之[1)]，
春田周宇介[2)]，布袋屋修[1)]

36　繰り返す胃軸捻転症に対して経鼻胃管を併用した内視鏡的整復術と，経皮内視鏡的胃壁固定術が有効であった１例

日高病院　外科　○石川貴博，加藤隆二，龍城宏典

14:02 ～ 14:30　「十二指腸・小腸」

座長　東京慈恵会医科大学附属柏病院　内視鏡部　土橋　昭
中央林間病院　消化器内科　山本　紘輝

37　悪性十二指腸狭窄に対し留置した金属ステントが断裂するも回収、追加留置ができた１例

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター　水戸協同病院[1)]　○杉山倫太良[1)]，有賀啓之[2)]，磯　直樹[2)]，
水戸協同病院　消化器内科[2)]　岡田健太[2)]，鹿志村純也[2)]

38　回腸末端憩室出血を内視鏡で止血できた２症例

公立阿伎留医療センター　○増田亜美，田中匡実，渋谷真史，葉山　譲，
岡野憲義

39　難治性GVHD腸炎に対し治療効果判定と今後の治療方針に小腸カプセル内視鏡検査が有用であった一例

がん・感染症センター　都立駒込病院　消化器内科[1)]　○金沢高弘[1)]，柴田理美[1)]，名島悠峰[2)]，
がん・感染症センター　都立駒込病院　血液内科[2)]　比島恒和[3)]，飯塚敏郎[1)]
がん・感染症センター　都立駒込病院　病理科[3)]

40　慢性偽性腸閉塞症の小腸内視鏡を用いて空腸全層生検を実施した１例

国際医療福祉大学　成田病院[1)]　○金川　響[1)]，結束貴臣[2)]，石原　洋[2)]，
国際医療福祉大学成田病院　消化器内科、緩和医療科[2)]　Dang Thanh Huy[1)]，高橋宏太[2)]，
国際医療福祉大学成田病院　消化器内科[3)]　山下健太郎[3)]，角田圭雄[3)]，井上和明[3)]，
西澤俊宏[3)]，篠浦　丞[3)]，海老沼浩利[3)]

14:30 ～ 14:51　「大腸」

座長　杏林大学医学部付属病院　消化器内科　荻原　良太
昭和医科大学江東豊洲病院　消化器センター　汐見大二郎

41　ESDによる確定診断後にH.pylori除菌療法が奏功した多発直腸MALTリンパ腫の１例

東京女子医科大学八千代医療センター　消化器内科[1)]　○宮崎夏帆[1)]，村上大輔[1)]，杉山　匠[1)]，
東京女子医科大学八千代医療センター　病理診断科[2)]　畑山泰樹[1)]，嶋由紀子[1)]，石川賢太郎[1)]，
杉山晴俊[1)]，西野隆義[1)]，新井誠人[1)]，
中澤匡男[2)]，吉田圭汰[2)]，長谷川敦子[2)]

42　回盲部狭窄をきたした大腸癌に対し大腸ステントを留置した１例

東京西徳洲会病院　消化器内科[1)]　○石塚菜乃香[1)]，山本龍一[1)]，地主龍平[1)]，
立川相互病院　消化器内科[2)]　佐藤　遼[1)]，吉本泰治[2)]，金丸隆幸[3)]，
東京西徳洲会病院　外科[3)]　都築義和[4)]，堂前　洋[5)]
埼玉医科大学病院　消化管内科[4)]
東京西徳洲会病院　循環器内科[5)]

43　ESDにて切除し得た下行結腸粘膜下脂肪腫の１例

独立行政法人　地域医療機能推進機構　群馬中央病院　消化器内科[1)]　○川畑勇人[1)]，湯浅和久[1)]，小川　綾[1)]，
医療法人　桐山クリニック[2)]　田原博喜[1)]，堀内克彦[1)]，桐山真典[2)]

一般演題　　6月15日（日）　　第3会場

9:00 ～ 9:32　「食道①」

座長　日産厚生会玉川病院　消化器内科　　福士　剛蔵
東海大学医学部付属病院　消化器内科　　佐藤　博彦

44　COVID-19 感染症を契機に発症した急性壊死性食道炎の 1 例

三井記念病院　消化器内科　○曽谷村佳史，戸田信夫，関　道治，
小島健太郎，高木　馨

45　長期経過観察中に発見した Barret 食道癌を ESD で根治切除できた超高齢者の 1 例

公立阿伎留医療センター消化器内科　○田中匡実，渋谷真史，葉山　譲，岡野憲義

46　診断に苦慮した食道腺癌の 1 例

獨協医科大学 医学部 内科学（消化器）講座[1)]　○川田陽介[1)]，郷田憲一[1)]，古木佐保里[1)]，
獨協医科大学病院 病理診断科[2)]　吉永智則[1)]，近藤真之[1)]，金森　瑛[1)]，
山宮　知[1)]，菅谷武史[1)]，眞島雄一[1)]，
富永圭一[1)]，飯島　誠[1)]，石田和之[2)]，
入澤篤志[1)]

9:32 ～ 10:04　「食道②」

座長　自衛隊中央病院　消化器内科　　溝口　明範
虎の門病院　消化器内科　　落合　頼業

47　表在型食道癌 ESD 後に難治性腹水が増悪した食道静脈瘤を伴う非代償性アルコール性肝硬変の 1 例

前橋赤十字病院　消化器内科　○田村優樹，関口雅則，本多夏穂，丸山　優，
伊藤健太，井上真紀子，阿部貴紘，
柴崎充彦，滝澤大地，新井弘隆

48　放射線治療後局所遺残に対する salvageESD 後に縦隔気腫を来した一例

東京女子医科大学附属足立医療センター　検査科　光学診療部[1)]　○藤原智之[1)]，島川　武[2)]，小林史怜[1)]，
東京女子医科大学附属足立医療センター　外科[2)]　西口遼平[2)]，浅香晋一[2)]，古市好宏[1)]，
佐藤浩一郎[1)]

49　食道表在癌および食道横隔膜上憩室併存アカラシアに対して食道癌 ESD 後に POEM を施行した 1 例

群馬大学大学院総合外科学　消化管外科学分野[1)]　○上原弘聖[1)]，酒井　真[1)]，大曽根勝也[1)]，
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　岡田拓久[1)]，白石卓也[1)]，木村明春[1)]，
群馬大学大学院総合外科学[3)]　佐野彰彦[1)]，保坂浩子[2)]，栗林志行[2)]，
調　憲[3)]，佐伯浩司[1)]

50　ステロイド投与が奏効した免疫関連食道炎（ir-AE）の 1 例

群馬県立がんセンター　消化器内科・内視鏡部　○保坂尚志，木村浩一郎

10:04 ～ 10:44　「十二指腸」

座長　東海大学東京病院　内視鏡室（消化器内科）　五十嵐宗喜
那須南病院　消化器内科　深谷　幸祐

51　内視鏡的に切除した十二指腸鋸歯状病変の 3 例

獨協医科大学　医学部　内科学（消化器）講座[1)]　○大池　研[1)]，郷田憲一[1)]，古木佐保里[1)]，
獨協医科大学病院　病理診断科[2)]　石川　学[1)]，川田陽介[1)]，吉永智則[1)]，
近藤真之[1)]，金森　瑛[1)]，山宮　知[1)]，
菅谷武史[1)]，富永圭一[1)]，石田和之[2)]，
入澤篤志[1)]

52　十二指腸球部の NET に対して ESD を施行した超高齢者の 1 例

公立阿伎留医療センター消化器内科　○田中匡実，渋谷真史，葉山　譲，岡野憲義

53　上部消化管内視鏡にて診断し得た二次性大動脈十二指腸瘻の一例

昭和医科大学　横浜市　北部病院　消化器センター　○高橋愛美，工藤進英，森田友梨子，
峯岸洋介，大谷成希，井出雄太郎，
田村恵理，阿部正洋，奥村大志，神山勇太，
加藤一樹，小川悠史，前田康晴，一政克朗，
三澤将史，小形典之，林　武雅，若村邦彦，
馬場俊之，石田文生

54　急性胆管炎と膵炎の発症を契機に十二指腸濾胞性リンパ腫の診断に至った一例

東京逓信病院　消化器内科[1)]　○坂井有里枝[1)]，小林克也[1)]，弦間有香[1)]，
東京逓信病院　血液内科[2)]　小野晋治[1)]，阿部創平[1)]，加藤知爾[1)]，
東京逓信病院　放射線科[3)]　平野賢二[1)]，関川憲一郎[1)]，水地大輔[2)]，
東京逓信病院　病理診断科[4)]　北口真由香[3)]，岸田由起子[4)]，光井　洋[1)]

55　十二指腸に多発びらんを認めた乳児食物蛋白誘発胃腸症の 1 例

群馬大学大学院医学系研究科小児科学　○八木龍介，石毛　崇，西澤拓哉，滝沢琢己

10:44 ～ 11:16　「十二指腸・小腸」

座長　防衛医科大学校　消化器内科　平田　大
東邦大学　大森病院　石井　侃

56　発症初期から急激な消化器症状を来した IgA 血管炎の一例

済生会神奈川県病院　消化器内科　○尾関伸司，山下悟史，森　孝之

57　under water colonoscopy（UWC）で発見された回腸腺腫 2 例の検討

メディカル GP グループ[1)]　○伊藤生二[1)]，岡崎匡雄[3)]，山口政実[2)]，
メディカル GP クリニック横堀[2)]　安達直樹[2)]
岡崎外科医院[3)]

58　術前診断・根治手術が可能であった腸閉塞症状を呈した原発性小腸癌の一例

帝京大学　医学部　外科[1)]　○宮田敏弥[1)]，野澤慶次郎[1)]，金子建介[1)]，
帝京大学　医学部　消化器内科[2)]　池畑泰行[1)]，浅古謙太郎[1)]，浅田祐介[1)]，
帝京大学　医学部　病理学講座[3)]　福島慶久[1)]，梶田航平[2)]，山本貴嗣[2)]，
羽賀敏博[3)]，笹島ゆう子[3)]，落合大樹[1)]

59　頻回の嘔吐症状を契機に診断を得た、空腸原発腺癌・卵巣転移の 1 例

東邦大学医療センター大橋病院　消化器内科[1)]　○岩井哲[1,2,3,4)]，岡本陽祐[1)]，栽原麻希[1)]，
東邦大学医療センター大橋病院　外科[2)]　橋口貴宏[1)]，竹中祐希[1)]，齋藤孝太[1)]，
東邦大学医療センター大橋病院　産婦人科[3)]　日原大輔[1)]，伊藤　謙[1)]，塩澤一恵[1)]，
東邦大学医療センター大橋病院　病理診断科[4)]　石井賢二郎[2)]，井口蓉子[3)]，大村涼子[3)]，
浅川奈々絵[4)]，横内　幸[4)]，渡邉　学[1)]

13:20 ～ 13:52　「大腸①」

座長　国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　　市島　諒二
国立国際医療センター　消化器内科　　竜野　稜子

60　神経内分泌腫瘍と類似した内視鏡所見を呈した肉芽腫性病変の二例

がん・感染症センター　都立駒込病院　内視鏡科[1)]　○船曳隼大[1)]，柴田理美[1)]，岡　靖紘[1)]，
がん・感染症センター　都立駒込病院　消化器内科[2)]　森口義亮[2)]，野間絵梨子[2)]，清水口涼子[2)]，
がん・感染症センター　都立駒込病院　病理科[3)]　高雄暁成[2)]，荒川丈夫[1)]，堀口慎一郎[3)]，
飯塚敏郎[2)]

61　経直腸的超音波内視鏡下組織採取により診断し得た直腸 GIST の 1 例

東京医科大学八王子医療センター　消化器内科　○菊地佑真，秋田泰之輔，本多英仁，
浅野響子，篠原裕和，阿部正和，
奴田原大輔，山本　圭，平良淳一，
中村洋典，北村勝哉

62　潰瘍性大腸炎の寛解期に炎症性ポリープ切除により蛋白漏出が改善した一例

東邦大学医療センター佐倉病院　内科学講座　消化器内科分野　○宮村美幸，田宮創希，藤川裕成，鈴木隆一，
清水桃子，白井萌子，坂口吉朗，小林　楓，
西宮哲生，岩下裕明，菊地秀昌，山田哲弘，
中村健太郎，松岡克善

63　早期大腸癌を疑い EMR を行った潰瘍性大腸炎に併発した直腸 NET の 1 例

原町赤十字病院　内科[1)]　○若城忠武[1)]，橋本　悠[2)]，高橋和宏[1)]，
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　志村桃子[1)]，栗原勇希[1)]，増田邦彦[1)]，
平野裕子[1)]，富澤　琢[1)]，鈴木秀行[1)]，
浦岡俊夫[2)]

13:52 ～ 14:32　「大腸②」

座長　昭和医科大学　消化器内科　中谷　真也
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　水口　康彦

64　Cold Polypectomy にて深部断端不明となった早期大腸癌に対して Underwater EMR でリカバリーした 1 例

全国土木建築国民健康保険組合総合病院　厚生中央病院　消化器病センター内科[1)]
群馬大学大学院　医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]
○中村文彦[1,2)]，小原大輝[1)]，内田久美子[1)]，村上貴寛[1)]，堀江義政[1)]，石井健太郎[1)]，根本夕夏子[1)]

65　脂肪腫による大腸重積の再発予防に内視鏡的切除をおこなった 1 例

国際医療福祉大学三田病院　消化器センター
○杉元俊太郎，片岡幹統，三上桂太郎，大谷知弘，辻野誠太郎，石井　研，渡辺知佳子

66　医原性 S 状結腸穿孔に対し 24 時間後に Over-The-Scope-Clip（OTSC）システムを用い閉鎖術を行った 1 例

多摩南部地域病院　外科
○桂川　麗，林　隆広，原田公人，矢木雅之，金田祥明，玉置秀司，舘野佑樹，畑地健一郎，岡本史樹，手塚　徹

67　ロボット支援根治的前立腺全摘除術後の直腸膀胱瘻に対して内視鏡的瘻孔閉鎖を行い、人工肛門造設を回避しえた一例

荻窪病院　消化器内科[1)]
彩の国東大宮メディカルセンター　消化器内科[2)]
○杉山鑑夫[1)]，平塚智也[2)]，松山眞人[2)]，市原広太郎[2)]

68　内視鏡的バンド結紮術（EBL）を施行した大腸憩室出血 6 例の検討

三省会堀江病院　消化器科
○竹東正二郎，山下達矢

一般演題　　6月15日（日）　　第4会場

9:00 ～ 9:24　「胃①」

座長　慶應義塾大学医学部内科学（消化器）　　森　　英毅
東京医科大学病院　消化器内科　　香川　泰之

69　炭酸水により消失したと思われる柿胃石の１例

いわき市医療センター　消化器内科　○草野昌男，池谷伸一，池田智之，高橋成一

70　PCAB 内服中に発症した胃カンジダ症が原因と考えられた難治性胃潰瘍の１例

公立富岡総合病院　消化器科[1)]　○関根晋介[1)]，斎藤豊和[2)]，若城忠武[3)]，
利根中央病院　消化器内科[2)]　岡田多恵[1)]，岩本敦夫[1)]，齋藤秀一[1)]
原町赤十字病院　内科[3)]

71　内視鏡的に止血し得た胃 Dieulafoy 潰瘍の２例

日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科学分野　○宮澤秀利，鈴木晴久，高橋　悠，春田明子，
木暮宏史

9:24 ～ 9:56　「胃②」

座長　東邦大学医療センター大橋病院　消化器内科　　岡本　陽祐
慶應義塾大学医学部　消化器内科　　村田　祥磨

72　*Helicobacter pylori* 陰性 MALT リンパ腫の内視鏡所見

公立富岡総合病院　消化器科　○渋澤恭子，関根晋介，岡田多恵，岩本敦夫，
齋藤秀一

73　自己免疫性胃炎を背景とした神経内分泌腫瘍に対し ESD を施行した１例

東京女子医科大学附属足立医療センター　検査科・光学診療部[1)]　○小林史怜[1)]，藤原智之[1)]，黒田　一[2)]，
東京女子医科大学附属足立医療センター　病理診断科[2)]　近藤純史[1)]，村山　実[1)]，古市好宏[1)]，
覺本晃成[2)]，小柳　愛[2)]，岡部ゆう子[1)]，
佐藤浩一郎[1)]

74　CMV 胃炎を併発した irAE 胃炎の一例

高崎総合医療センター　○佐野希望，長沼　篤，井戸健太，
小林倫太朗，書上　愛，成清弘明，
鈴木悠平，増田智之，上原早苗，星野　崇，
安岡秀敏，柿崎　暁

75　食道がん術後に内視鏡下で再建胃管を用いて胃管瘻を造設した１例

日本医科大学付属病院消化器外科[1)]　○菊池悠太[1)]，鈴木幹人[1)]，萩原信敏[1)]，
日本医科大学付属病院消化器内科[2)]　櫻澤信行[1)]，向後英樹[1)]，吉田　寛[1)]

9:56 ～ 10:36　「胆膵・その他」

座長　順天堂大学浦安病院　消化器内科　福間　泰斗
日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科学分野　北原　麻衣

76　診断に苦慮し経口胆道鏡が有用であった肝細胞癌胆管浸潤の一例

昭和医科大学藤が丘病院　内科学講座 消化器内科部門[1)]　○玉井直希[1)]，新谷文崇[1)]，野田　淳[1)]，
小田原市立病院　消化器内科[2)]　山脇將貴[1)]，浅見哲史[1)]，高野祐一[1)]，
丸岡直隆[2)]，長濵正亞[1)]

77　術前診断に苦慮した膵漿液性嚢胞腺腫の一例

国際医療福祉大学　成田病院　消化器内科[1)]　○平野雄大[1)]，篠浦　丞[1)]，井上和明[1)]，
国際医療福祉大学　成田病院　消化器外科[2)]　西澤俊宏[1)]，角田圭雄[1)]，山下健太郎[1)]，
国際医療福祉大学　成田病院　病理診断科[3)]　結束貴臣[1)]，高橋宏太[1)]，石原　洋[1)]，
栩木大我[2)]，小無田美菜[3)]，皆川卓也[2)]，
海老沼浩利[1)]

78　フルニトラゼパムで脱抑制を来たし鎮静困難であったERCP症例に対するデクスメデトミジンの使用経験

前橋赤十字病院　消化器内科[1)]　○伊藤健太[1)]，本多夏穂[1)]，丸山　優[1)]，
群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学[2)]　田村優樹[1)]，井上真紀子[1)]，阿部貴紘[1)]，
柴崎充彦[1)]，関口雅則[1)]，滝澤大地[1)]，
新井弘隆[1)]，浦岡俊夫[2)]

79　脾損傷への経カテーテル的動脈塞栓術（TAE）3年後に生じた脾膿瘍に対し，超音波内視鏡下脾膿瘍ドレナージ術を施行した1例.

獨協医科大学埼玉医療センター　消化器内科　○三代　賢，山田奏太朗，前田紘希，
相馬佑樹，榊原和真，早川富貴，
山口真裕美，鈴木優仁，藤本　洋，
白橋亮作，草野祐実，小堀郁博，曽我幸一，
片山裕視，玉野正也

80　EUS-FNAで診断し得た原発性肺癌の1例

昭和医科大学医学部内科学講座 消化器内科部門（藤が丘病院）　○西元史哉，高野祐一，浅見哲史，新谷文崇，
玉井直希，山脇將貴，野田　淳，丸岡直隆，
長濵 正亞

第 121 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会 長：伊佐山浩通（順天堂大学大学院医学研究科　消化器内科学 教授）
会 期：2025 年 12 月 13 日（土）・14 日（日）
会 場：シェーンバッハ・サボー（〒 102-0093　東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内）
テーマ：Seeing Better, Thinking Better, Doing Best Practice!

・主題
・一般演題、研修医セッション、専攻医セッション（口演：公募）
消化器内視鏡に関する演題を広く募集いたします。
応募は「本学会および他の学会で未発表」で、「倫理規定に抵触しない」演題に限ります。
口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。
演者数につきましては、主題：5 名以内、一般演題、研修医セッション、専攻医セッション：21 名以内としてください。

※演題発表時に医学部卒後 5 年以内の研修医（初期研修医）および専攻医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた 6 演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として 5 万円を贈呈いたします。
さらに、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。）奮ってご応募ください。
演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専攻医』を選択し、登録してください。
本会初開催となる International session にて会長奨励賞を選出いたします。

主題 1
「胆管膵管狭窄に対する内視鏡治療」

司会　東京大学医学部附属病院　消化器内科　高原　楠昊
順天堂大学医学部附属順天堂医院　消化器内科　石井　重登
総括発言　東邦大学医療センター大森病院　消化器内科　五十嵐良典

胆管および膵管狭窄の原因は硬化性胆管炎や慢性膵炎、術後狭窄を中心とした良性狭窄から胆道癌、膵癌などによる悪性狭窄まで多岐にわたる。いずれにおいても ERCP による内視鏡的ドレナージが標準治療として位置づけられている。悪性狭窄においては開存期間の長い金属ステントが第一選択となることが多かったが、抗腫瘍療法の発展に伴う生存期間の延長により、開存期間の延長、偶発症の低減を目指したステント開発に加え、より効果的な reintervention 法の確立が求められている。一方、良性狭窄に対してはバルーン拡張や plastic stent の複数本留置も用いられるようになってきたが、未だ gold standard は確立されていないのが現状である。近年では EUS の技術やデバイスの進歩により interventional EUS も胆膵内視鏡治療の選択肢の一つとなり、様々なアプローチが可能となった。しかし安全性・有効性の検討が求められている。本セッションでは、良悪性を問わず胆管・膵管狭窄に対する内視鏡的治療に関する多くの演題応募を期待している。

主題 2

「消化管狭窄に対するステント治療の課題克服にむけて」

司会　東邦大学医療センター大橋病院　第三外科　斉田　芳久
国立がん研究センター東病院　消化管内視鏡科　矢野　友規
公益財団法人がん研究会有明病院　肝・胆・膵内科　佐々木　隆

消化管狭窄に対するステント治療は30年以上前に端を発しているが、いまだに手技の課題が残っている。またがん自体の予後延長に伴ってその適応も変化し、新たな課題も出てきている。さらに超音波内視鏡下胃空腸バイパス術といった新しい手技も今後わが国でも導入される見通しであり、その適応など議論がつきない。一方で難治性食道良性狭窄に対して生分解性ステントといった新しいデバイスによる治療も臨床導入が見込まれる。本セッションでは、各施設における化学療法や放射線療法例に対するステントの適応や、安全・正確に手技を成功するための工夫、トラブル時の対応などを共有していただき、ステント治療の課題解決に向けた熱い議論を期待する。

主題 3

「Advanced diagnostic endoscopy の新展開」

司会　東京大学大学院医学系研究科
器官病態内科学講座　消化器内科学分野　藤城　光弘
順天堂大学医学部　消化器内科　上山　浩也
総括発言　東京医科大学 消化器内視鏡学　河合　隆

Advanced Diagnostic Endoscopy（ADE）には様々なモダリティーが含まれる．近年，NBI，TXI，RDI，BLI，LCI，ACIなどの画像強調内視鏡(Image enhanced endoscopy：IEE)に加え，人工知能（Artificial intelligence: AI）が登場し，細径経鼻内視鏡から拡大・超拡大内視鏡まで広く用いられるようになった．新たなIEEやAIにより，消化管上皮性腫瘍の存在・質的・範囲・深達度診断能の向上や，内視鏡治療時の有用性が大いに期待されている．また，非腫瘍性疾患である，好酸球性食道炎，自己免疫性胃炎，炎症性腸疾患などの内視鏡診断や活動性評価においてもADEが用いられている．本セッションでは，様々な消化管病変（上部・下部）に対する様々なモダリティーを用いたADEについて，その更なる可能性を探ってみたい．最先端からpreliminary な報告も含めて，幅広い応募を期待する．

主題 4

「胆膵腫瘍性疾患に対する内視鏡診断の有用性と問題点」

司会　昭和医科大学藤が丘病院　長濵　正亞

埼玉医科大学病院　消化器内科・肝臓内科　水野　卓

総括発言　北里大学医学部　消化器内科学　木田　光広

膵癌の病理診断のためのEUS-FNAは穿刺針の改良により高い診断能が得られるようになってきた。胆道癌の病理診断でもERCPによる胆管擦過細胞診や生検に加えてEUS-FNAの有用性が報告されている。さらに胆膵癌ではがん遺伝子パネル検査で評価可能な検体採取が新たな課題となっている。またIPMNに代表される嚢胞性膵腫瘍においてはEUSが鑑別診断および悪性化リスクの評価において重要な役割を果たしている。胆嚢ポリープの診断においてもEUSでの診断は重要であるが、良悪性の鑑別がいまだ難しいことも多い。胆道癌の進展度診断では近年新しい経口胆道鏡が登場しており、診断能の向上が期待される。

このセッションでは胆膵腫瘍性疾患に対する内視鏡診断の診断能や、これを向上させるための工夫、および現状の問題点について幅広く演題を募集する。各施設からの多くの演題を期待している。

主題 5

「胆膵内視鏡におけるトラブルシューティング（video session）」

司会　埼玉医科大学総合医療センター　消化器・肝臓内科　松原　三郎

横浜市立大学附属市民総合医療センター　消化器病センター内科　三輪　治生

北里大学医学部　消化器内科学　岩井　知久

胆膵内視鏡診療は、近年様々な技術の発展により手技の高度化が進んでおり、しばしば困難例や重篤な合併症を経験する。また、Interventional EUSやBAE-ERCPの様に治療件数が限られる手技では、起こりうるトラブルを事前に想定し、対策を講じておくことが重要である。本セッションでは、ERCP・EUS関連手技におけるトラブルシューティングやトラブルを未然に回避するための対策を動画を用いて紹介していただき、各施設の経験や工夫を共有することで、胆膵内視鏡診療の有用性と安全性を向上させる機会としたい。基本手技から応用手技すべてを対象とし、症例報告か多数例での解析かは問わない。多くの演題を応募していただくことで活発な議論の場となることを期待している。

主題 6

「内視鏡的腫瘍切除と縫縮手技の進歩（video session）」

司会　杏林大学医学部　消化器・一般外科学　阿部　展次
東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座　炭山　和毅
都立駒込病院　消化器内科　後藤　修

消化管腫瘍の内視鏡的切除法は、ポリペクトミーに始まりEMR、ESDと技術進歩とともに発展し、複雑な形態や大きな病変でも一括で根治的に切除できるようになった。更にELPSやLECS、EFTRなどの登場により、従来、治療適応ではなかった頭頸部腫瘍やGISTなども治療が可能になっている。その結果、現在では、消化管腫瘍に対する低侵襲治療の第一選択として内視鏡的切除が選択されるようになった。しかし、後期高齢者や抗血栓薬内服患者などのハイリスク症例に対する治療が多く行われるようになり、切除方法の工夫に加え、予防的創閉鎖法などが安全対策として模索されるようになった。これらの新規に開発された手技は発展途上にあり、十分なエビデンスがあるものは少なく、手技的難易度が高いものもあるため、普及には課題が多い。そこで本セッションでは、各施設での手技や器具の使用方法、教育、内視鏡的切除後の創閉鎖の意義などについて発表いただき議論していきたい。

主題 7

「消化管出血のマネージメントの最前線」

司会　自治医科大学　内科学講座　消化器内科部門　矢野　智則
東京慈恵会医科大学　内科学講座　消化器・肝臓内科　猿田　雅之
総括発言　新百合ヶ丘総合病院　肝疾患低侵襲治療センター／内視鏡センター　國分　茂博

消化管出血は、日常臨床や救急医療において遭遇する頻度の高い病態で、その診断と治療に消化器内視鏡は大きな役割を果たしている。消化管出血の原因は、従来のHelicobacter pyloriに関連した消化性潰瘍から、高齢化社会に伴う抗血栓薬やNSAIDsの内服増加に伴う薬剤性潰瘍、大腸憩室、潰瘍性大腸やクローン病に代表される炎症性腸疾患による小腸潰瘍や大腸潰瘍など、時代とともに大きく変化している。出血部位の評価や止血方法に関しては、Dual Red Imaging（DRI）やgel immersion endoscopyのような新たな診断法の登場や、カプセル内視鏡やバルーン小腸内視鏡による小腸出血の詳細診断や止血が可能となっている。また、内視鏡的止血法としてはクリップ法、熱凝固法、局注法、アルゴンプラズマ凝固、内視鏡的バンド結紮術（EBL）、留置スネア、ペプチド由来吸収性局所止血材など様々な方法が用いられており、出血予防のためのPGAシート貼付や様々な縫縮方法が試みられている。本主題では、あらゆる消化管出血（上部、小腸、大腸）を対象に、出血源の診断方法、出血部位同定が困難な場合の工夫、内視鏡的止血法の選択や工夫、内視鏡治療の限界とIVRや外科手術のタイミング、併存疾患や抗血栓薬などの周術期管理、など多岐にわたる演題発表を期待したい。

主題 8

「消化管癌の早期診断～サーベイランスと診断技術～」

司会　東邦大学医療センター大森病院　消化器内科　松田　尚久
公益財団法人がん研究会有明病院　消化管内科　平澤　俊明
総括発言　国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　斎藤　豊

消化管癌の早期診断は、画像強調内視鏡や拡大内視鏡の進歩により大きく前進している。胃癌においては、Helicobacter pyloriの感染率低下および除菌の普及に伴い疾患像が変化しており、リスク層別化を用いた効率的なサーベイランスの必要性が高まっている。さらに、食道癌や大腸癌における病変の拾い上げ、鑑別、深達度診断の精度向上も重要な課題である。本セッションでは、消化管癌の診断技術とサーベイランスの現状を明らかにし、臨床現場で直面する課題を解決するための具体策や今後の方向性について議論する。消化管癌の早期診断をさらに発展させるための貴重な知見が得られることを期待している。

主題 9

「炎症性腸疾患における内視鏡の役割」

司会　杏林大学医学部　消化器内科学　久松　理一
順天堂大学医学部附属浦安病院　消化器内科　長田　太郎
総括発言　公立昭和病院　予防・健診センター　永尾　重昭

炎症性腸疾患は就学や就労など社会生活に支障をきたすため、適切な治療により長期の寛解維持が求められる。近年、長期予後を目指した診療ストラテジーとしてtreat to target (T2T) strategyが提唱され、内視鏡的寛解の達成は良好な長期予後につながると考えられている。一方、内視鏡検査は患者ならびに施行医には負担であり、他の画像検査やバイオマーカーとの組み合わせによる評価も試みられている。潰瘍性大腸炎関連腫瘍に対するサーベイランス内視鏡および治療の実際、クローン病小腸狭窄病変に対する拡張術については未だ適応を含めて議論が残されている。

本セッションでは炎症性腸疾患の診断、モニタリング、治療における内視鏡に関する演題を募集する。他のモダリティやバイオマーカーとの比較、サーベイランスや治療内視鏡における各施設の取り組みなどの演題も歓迎する。

主題 10

「機能性消化管疾患に対する内視鏡的アプローチ」

司会	日本医科大学武蔵小杉病院　消化器内科	二神　生爾
	順天堂東京江東高齢者医療センター　消化器内科	浅岡　大介
総括発言	順天堂大学医学部　消化器内科	永原　章仁

近年、胃食道逆流症、機能性ディスペプシア、過敏性腸症候群、機能性便秘などの機能性消化管障害の患者が増加しており、診断法や治療法が進んでいる。また、内視鏡による詳細な消化管運動、知覚などの機能、立体構造の評価を行うことにより機能性疾患に対する内視鏡検査の有用性も増している。一方、内視鏡を用いて組織や細菌叢を解析することにより新たな疾患概念や診断方法も注目されている。本セッションでは、内視鏡での機能性疾患の評価が今後の重要な課題であると考え、全ての機能性消化管疾患に対する内視鏡診断と治療への取り組みを討論する場としたい。幅広い領域の先生方からのご応募と活発なご討議をお待ちしております。

International session 胆膵

「Progress of pancreatobiliary endoscopy」

司会	東邦大学医療センター大橋病院	伊藤　謙
	順天堂大学大学院医学研究科　消化器内科学	藤澤　聡郎
基調講演	Department of Internal Medicine, Yonsei University College of Medicine	Dong-ki Lee
	Department of Gastroenterology, Virginia Tech Carilion Clinic	Paul Yeaton
コメンテーター	東京女子医科大学消化器病センター　消化器内科	中井　陽介
ディスカッサー	日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科学分野	齋藤　圭

Advancements in minimally invasive treatments and improved devices have enhanced the precision of pancreatobiliary endoscopic procedures using EUS and ERCP. This requires more delicate techniques and accurate decision-making.

We invite submissions on the theme **"Progress of Pancreatobiliary Endoscopy,"** covering the latest findings in diagnostic accuracy and treatment.

This will be the first **International Session** at the **Kanto Branch Meeting of the JGES**. To provide a valuable learning opportunity for young doctors, we welcome not only research presentations but also interesting case reports, including challenging and Champion Cases.

We are honored to host keynote lectures from:

- **Dr. Dong-ki Lee** (Yonsei University Hospital, Seoul, South Korea)
- **Dr. Paul Yeaton** (Carilion Clinic Gastroenterology, Virginia, USA)

They will share the latest updates in pancreatobiliary endoscopy from an international perspective.

We hope this session will enhance both medical knowledge and English discussion skills. We look forward to your submissions!

International session 消化管
「Endoscopic Treatment for Gastrointestinal Neoplasms」

司会　群馬大学医学部附属病院　光学医療診療部　竹内　洋司
国立がん研究センター中央病院　内視鏡科　阿部清一郎
基調講演　Department of Internal Medicine, Inha University College of Medicine　Don-Haeng Lee
Department of Internal Medicine, National Taiwan University College of Medicine　Yu-Ting Kuo
コメンテーター　獨協医科大学病院　消化器内視鏡センター　郷田　憲一
ディスカッサー　慶應義塾大学病院　腫瘍センター　増永　哲平
日本医科大学 消化器内科学　小泉英里子

Endoscopic treatment plays a pivotal role in the minimally invasive approach to gastrointestinal neoplasia while preserving organ function. The development of techniques and devices provides favorable short- and long-term outcomes for endoscopic resection of gastrointestinal neoplasms. However, special attention should be given to the challenges of technically demanding procedures, especially for less experienced endoscopists.
This international session aims to share cutting edge of endoscopic treatment and practical tips and tricks to overcome these difficulties. This session will cover a variety of approaches to endoscopic treatment, including education and training, case reports and series, clinical research, novel therapeutic techniques, and risk management.
We welcome abstracts in English from diverse perspectives to advance endoscopic resection and support safe and effective patients care in clinical practice. We encourage you to share your valuable research and experience in this session.

JGES-Kanto Cup

司会　日本大学医学部内科学系　消化器肝臓内科学分野　木暮　宏史
慶應義塾大学医学部　内視鏡センター　加藤　元彦

第121回日本消化器内視鏡学会関東支部例会では、恒例のJGES-Kanto Cupを開催いたします。基本的な手技から高難度治療、偶発症予防の工夫、トラブルシューティングまで、領域を問わず内視鏡手技のビデオを広く募集いたします。
応募の際は手技の要約を抄録として提出していただき、それをもとに演題の採択を決定いたします。40歳以下の若手医師を中心に、できるだけ自身が術者として実施した症例のご応募をお願いいたします。術者以外が応募する場合は、術者本人が必ず当日出席し、手技の詳細についての質疑応答に対応できるようにしてください。
例会当日は、5分以内のビデオと1分程度の自己紹介スライドをご準備いただきます。審査委員は、症例の新規性・インパクト・手技の独創性に加え、自己紹介の魅力やプレゼンテーションの質について総合的に評価いたします。そのため、日常的な症例であっても、魅力的なプレゼンテーションにより入賞のチャンスがございます。
上位3名には表彰状、トロフィー、および賞金を授与いたしますので、皆様のご応募を心よりお待ちしております。

（応募資格）
1.　発表内容が本学会および国内の他学会で未発表であること
2.　倫理規定を遵守していること
3.　同一施設からは1名のみの応募とすること

症例検討セッション

「IBD・小腸」

司会　防衛医科大学　消化器内科　穂苅　量太
順天堂大学大学院医学研究科　消化器内科学　石川　大

小腸・炎症性腸疾患の診断と治療は依然として課題が多く、カプセル内視鏡やバルーン内視鏡、さらには病理学的評価や腸内細菌叢解析など、多角的なアプローチが求められています。本症例セッションでは、小腸疾患および炎症性腸疾患に関する興味深い症例を取り上げ、診断・治療のプロセスを検討します。各領域の専門家にご意見を頂きながら、画像所見の解釈や治療戦略について議論を深めます。初学者から経験豊富な先生方まで、幅広い視点から活発な討論を行い、診療の質向上につなげる場としたいと考えています。

「下部」

司会　群馬大学大学院医学系研究科　消化器・肝臓内科学　浦岡　俊夫
順天堂大学医学部附属順天堂医院　消化器内科　村上　敬

大腸の内視鏡診断は、白色光観察に始まり、NBIなどの画像強調観察、さらには色素拡大観察を駆使しながら、腫瘍・非腫瘍の鑑別を行い、腫瘍であれば異型度や深達度の診断へと進めていきます。本セッションでは、このような読影の基本から治療方針の決定に至るまでの系統的なプロセスを、実際の症例を通じて実践的に学ぶ機会としたいと考えています。
特に大腸鋸歯状病変は、分子生物学的特徴や発癌過程が従来の腺腫とは異なり、適切な診断と治療が重要となります。これらの病変を正確に診断するためには、形態的特徴を的確に捉えるとともに、画像強調観察や拡大観察を駆使した精密な読影が不可欠です。本セッションでは、鋸歯状病変の診断における観察法や読影のポイントについて、エキスパートの先生方にご解説いただくとともに、症例検討を通じて実践的な理解を深めていきます。

「胆膵」

司会　埼玉医科大学国際医療センター　消化器内科　良沢　昭銘
順天堂大学医学部附属順天堂医院　消化器内科　冨嶋　享

胆膵疾患は多様であり、診断・治療が困難な症例も少なくない。そのため、1例1例の症例が持つ臨床的意義は非常に大きく、個々の経験が我々の知見を深める貴重な機会となる。特に、稀な症例や診断に難渋したケース、治療の工夫が求められた事例は、今後の診療に活かすべき重要な教訓を含んでいる。持ち寄られた症例の詳細を振り返り、共有し、議論を重ねることで、新たな視点や治療戦略が生まれる可能性がある。1例を疎かにせず、積み重ねていくことで、胆膵疾患診療の向上に寄与できると考える。症例提示と読影については本領域のエキスパートの先生方にお願いし、アンサーパッドを用いて会場の意見を聞きながら診断および治療に関する討論を行う予定です。有意義な議論となるよう活発な議論をお願いしたい。

「上部」

司会　東海大学医学部医学科内科学系　消化器内科学　鈴木　秀和
東京大学大学院医学系研究科　消化器内科　角嶋　直美

上部消化管内視鏡検査では、被検者のリスク要因に応じて咽頭から十二指腸まで観察する必要がある。さまざまな画像強調内視鏡が開発されている一方で、スクリーニングや検診現場では、画像強調観察が可能であっても非拡大内視鏡による観察が基本であり、基本的な観察、所見の取り方が重要である。本症例セッションでは、診断や治療に難渋した症例や教訓となる症例を提示頂き、基本的な内視鏡所見の読影についてディスカッションをしたい。若手からベテランの先生方まで広くご参加いただき、活発な討論をお願いしたい。

ハンズオンセミナー
「下部　挿入法とポリペクトミー」

総合司会　東京慈恵会医科大学　内視鏡医学講座　玉井　尚人

「胆膵　EUS と ERCP」

総合司会　聖マリアンナ医科大学病院　消化器内科　中原　一有

「上部　粘膜腫瘍の観察と治療」

総合司会　東京女子医科大学　消化器内視鏡科　野中　康一

演題募集期間： 2025 年 6 月 4 日（水）～ 2025 年 8 月 6 日（水）
オンライン（UMIN）による申込みのみにて募集いたします。
詳しい演題募集要項は関東支部例会ホームページ
（http://www.jges-k.umin.jp/）をご参照ください。
※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項： 抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いてください。（適切な用語を用いることは発表者の責務になります。）

事　務　局： 第 121 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会本部
〒 113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1
順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学
事務局長：藤澤　聡郎

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：
第 121 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 運営事務局
株式会社プランニングウィル内
〒 113-0033　東京都文京区本郷 3 丁目 40-10　三翔ビル 4 F
Tel: 03-6801-8084　Fax: 03-6801-8094
E-mail: 121kanto-jges@planningwill.co.jp

第50回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

（主催：関東支部）

第50回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。
支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。
（このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。）
多くの先生方の参加をお待ちしております。

会　　長：土屋　輝一郎（筑波大学　医学医療系　消化器内科　教授）
会　　期：【オンデマンド配信】2025年7月13日（日）12：00 ～ 7月27日（日）11：59
定　　員：850 名
対　　象：日本消化器内視鏡学会関東支部の専門医申請予定の医師・
　　日本消化器内視鏡学会関東支部専門医・希望する会員・その他
受　講　料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円、他支部所属会員 5,000円、非会員 15,000 円
　　※関東支部所属会員のみ業績登録が可能です。（他（関東支部以外）の支部所属 会員
　　への業績登録はございません。）
　　受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。
　　返信の内容には振込期限が記載されておりますので、期限内のお振込をお願いいたします。
　　受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。
　　一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。
　　受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意下さい。
応 募 要 領：応募受付を2025年3月12日（水）正午より開始いたしております。
　　先着順に受講者を決定します。
　　受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの登録フォームよりお申し込み下さい。

【応募先 / 受付に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係
株式会社コンベンションプラス内
担当：丹沢、佐々木
〒113-0034　東京都文京区湯島2-31-14　ルーシッドスクエア湯島5F
TEL：03-4355-1140 FAX：03-6837-5339
E-mail：kanto@jges-seminar.com

【テキストに関するお問い合わせ先】

第50回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局
株式会社プランニングウィル内
〒113-0033　東京都文京区本郷3-40-10　三翔ビル4F
担当：馬場 敦子、鹿子木 彩
TEL：03-6801-8084　FAX：03-6801-8094
E-mail：50kanto_seminar@planningwill.co.jp

第50回 日本消化器内視鏡学会関東セミナー　プログラム（敬称略）　5月16日現在

時間	演題名	講師氏名・所属	司会者氏名・所属
	開講式		
20分	内視鏡を活用した炎症性腸疾患の研究と診療 (共催：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン㈱)	土屋輝一郎 （筑波大学　医学医療系　消化器内科）	荒木　昭博 （虎の門病院附属健康管理センター）
40分	食道・胃の良性・悪性疾患に対する内視鏡診断と治療	平澤　俊明 （がん研有明病院 上部消化管内科）	矢野　友規 （国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科）
40分	十二指腸腫瘍の内視鏡診断と最新治療	角嶋　直美 （東京大学医学部附属病院 光学医療診療部）	浦岡　俊夫 （群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学）
40分	小腸内視鏡のコツと小腸疾患の診断	竹中　健人 （東京科学大学 消化器内科）	今枝　博之 （埼玉医科大学病院 消化管内科）
40分	消化管疾患におけるEUSを活用した診断と治療	吉永　繁高 （東京都立多摩総合医療センター 消化器内科）	坂本　　琢 （筑波大学附属病院 光学医療診療部）
40分	大腸腫瘍の最先端内視鏡診断と治療	竹内　洋司 （群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部）	斎藤　　豊 （国立がん研究センター中央病院 内視鏡科）
40分	消化器内視鏡における治療周術期管理	炭山　和毅 （東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座）	草野　　央 （北里大学医学部 消化器内科学）
40分	胆膵内視鏡を用いた最先端の診断手法	肱岡　　範 （国立がん研究センター 中央病院 肝胆膵内科）	入澤　篤志 （獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座）
40分	胆膵内視鏡を用いた最先端の治療手技	中井　陽介 （東京女子医科大学 消化器内科）	伊佐山浩通 （順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学）
	閉講式		

※演題名は仮題も含みます。

【プログラム委員】（敬称略、50音順）

伊佐山浩通、今枝　博之、入澤　篤志、浦岡　俊夫、角嶋　直美、草野　　央、斎藤　　豊、坂本　　琢、矢野　友規

第51回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

（主催：関東支部）

第51回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。
支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。
（このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。）
多くの先生方の参加をお待ちしております。

会　　長：荒木　昭博（虎の門病院附属健康管理センター　顧問）
会　　期：【オンデマンド開催】2026年1月18日（日）～2月1日（日）※予定
定　　員：500名
対　　象：日本消化器内視鏡学会関東支部の専門医申請予定の医師・
　　日本消化器内視鏡学会関東支部専門医・希望する会員・その他
受　講　料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000円、他支部所属会員 5,000円、非会員 15,000円
　　※関東支部所属会員のみ業績登録が可能です。（他（関東支部以外）の支部所属 会員
　　への業績登録はございません。）
　　受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。
　　返信の内容には振込期限が記載されておりますので、期限内のお振込をお願いいたします。
　　受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。
　　一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。
　　受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意下さい。
応 募 要 領：先着順に受講者を決定します。
　　受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの登録フォームよりお申し込み下さい。

【応募先 / 受付に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係
株式会社コンベンションプラス内
担当：丹沢、佐々木
〒113-0034　東京都文京区湯島2-31-14　ルーシッドスクエア湯島5F
TEL：03-4355-1140 FAX：03-6837-5339
E-mail：kanto@jges-seminar.com

【テキストに関するお問い合わせ先】

第51回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局
株式会社プランニングウィル内
〒113-0033　東京都文京区本郷3-40-10　三翔ビル4F
担当：馬場 敦子、鹿子木 彩
TEL：03-6801-8084　FAX：03-6801-8094
E-mail：51kanto_seminar@planningwill.co.jp

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌
『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご 購 読 の お 願 い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年 2 冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことが実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会の研修医、専攻医、一般演題の発表を中心に論文が収載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。

関東支部の各分野を代表する編集委員、査読委員が査読を行い、さらなる質の向上に取り組んでおります。

本誌は J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます（雑誌発行後 1 年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます）。

お申し込みは関東支部のホームページ(http://www.jges-k.umin.jp/)をご参照下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【購読申込みに関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部　事務担当　鹿子木　中村

〒113-0033　東京都文京区本郷3-40-10 三翔ビル4F　㈱プランニングウィル内

TEL　03-5615-8395　　FAX　03-6801-8094

Email：sec-jges-kanto@planningwill.co.jp

論 文 投 稿 に つ い て

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会で決定致します。）。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。**投稿は共著者を含め、少なくとも 1 人は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員である必要があります**のでご留意下さい。

【論文投稿に関する問い合わせ先】

（株）　杏林舎「Progress of Digestive Endoscopy」編集室

〒114-0024　東京都北区西ヶ原 3-46-10

TEL：　03-3910-4311

Email：pde_edit@kyorin.co.jp

JEDブースに関するお知らせ

平素はJED-Project に ご協力を賜り誠にありがとうございます。

先生方のご尽力により、JEDにご参加頂くご施設は**1,400施設**を超え、JEDデータのご提出を開始頂いたご施設も**900施設**を超えており、今後も、支部例会、総会においてJEDデータお預かり/相談ブース設置を継続実施していく予定です。

6月14日、15日に開催されます関東支部例会におきましても、 下記日程にてJEDデータお預かり/相談ブースを設置させて頂きます。

JEDデータのご提出はもちろんのこと、JED導入に関する、ご心配、疑問などについて、ご対応できればと 存じます。是非お立ち寄り下さい。

第120回 関東支部例会
JEDデータ受領/相談ブース

設置日：6月14日（土）、15日（日）

設置時間：９時～セッション終了時刻前後（未定）

※15日（日）は午前中のみ

JEDプロジェクト委員長　田中　聖人

DEN Open

Open Access

JGES JAPAN GASTROENTEROLOGICAL ENDOSCOPY SOCIETY

IF 1.4 !!
(2023)

日本消化器内視鏡学会
オープンアクセスジャーナル（英文誌）

2023年7月ESCI収載！
Web of ScienceやPubMedで
検索可能です！

内視鏡医学における生物医学研究に関する
オープンアクセスジャーナル、***DEN Open***（2021年
4月創刊）は *Digestive Endoscopy* の姉妹誌です。
是非この機会にご投稿をご検討ください。

詳しくは下記URLよりAuthor Guidelines（投稿規定）
をご参照ください。



編集委員長: 糸井　隆夫

DENからのtransfer投稿のAPC割引率
拡大中！

JOURNAL METRICS
Impact Factor (2023): 1.4
Journal Citation Indicator (2023): 0.3
Cite Score (2023): 1.3

投稿の利点

- 出版された論文は著者が著作権を有することとなり、出版と同時に全世界で無料で公開
- 高い水準の、迅速なピアレビュー（初回判定まで平均17日!）
- 内視鏡医、内科医、外科医だけでなく、内視鏡学の産学共同研究者など幅広い読者層
- **JGES専門医・指導医の申請・更新の業績ポイントに加算可！**
- **JGES 学会賞の選考対象です！**

wileyonlinelibrary.com/denopen

WILEY

MEMO

MEMO